Canon

BUBBLE JET PRINTER

BJ F9000

スタートガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

設置のときに
お読みください

PIXUS
BUBBLE JET PRINTER
F9000

J QA7-1803-V04

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《BJ F9000》をお買い上げ
いただきまして、まことにありがとうございます。
本製品の機能を十分に発揮させて効果的に
ご利用いただくために、
ご使用の前に使用説明書を一通りお読みください。
また、お読みになった後は、必ず保管してください。
操作中に使いかたが分からなくなったり、
機能についてもっと詳しく知りたいときに
お役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

商標について

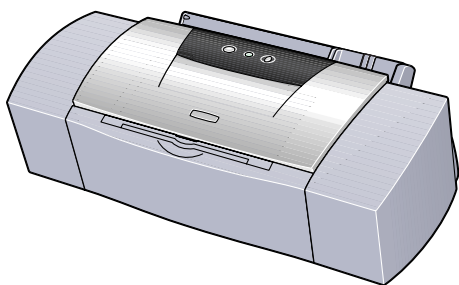
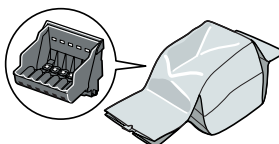
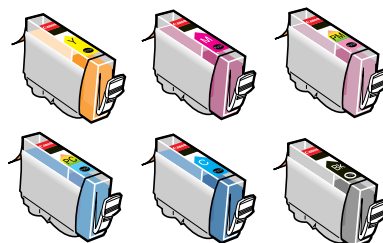
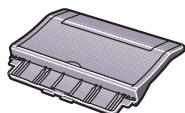
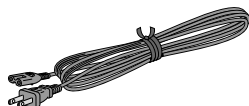
- Canonは、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、 Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98を、それぞれWindows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98、またはWindowsと略して記載しています。
- Macintosh、Mac、およびFireWireは、米国アップルコンピュータ社の登録商標、または商標です。
- Netscape®、Netscape Navigator®は、Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Netscape® Communicatorは、Netscape Communications Corporationの商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

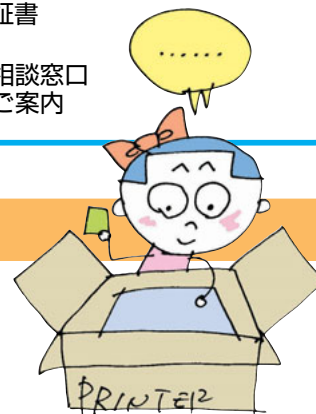
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄のお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、別紙の『ご相談窓口のご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

[箱の中を確認しましょう]

足りないものや壊れているものがある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

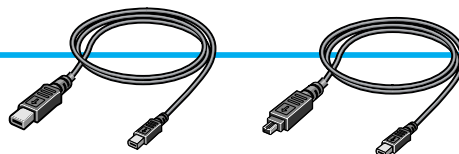
箱に入っているもの

- ●プリンタ本体
- ●プリントヘッド
- ●インクタンク（6個）
- ●用紙サポート
- ●電源コード
- ●スタートガイド（本書）
- ●プリンタソフトウェアCD-ROM
- ●保証書
- ●ご相談窓口のご案内

用意するケーブル

コンピュータとプリンタをつなぐケーブルは、次のどちらかをご購入ください。

USB ケーブル

キヤノン製またはコンピュータメーカー純正で2m以内のものをお勧めします。

●Windowsをご使用の場合の条件
- Windows XP／Windows Me／Windows 2000／Windows 98がプレインストールされているコンピュータ。
- または、Windows 98以降がプレインストールされているコンピュータからWindows XP／Windows Me／Windows 2000にアップグレードしたコンピュータ。

●Macintoshをご使用の場合の条件
- Mac OS 8.6～9.X（日本語）がプレインストールされているコンピュータ。
- USBインタフェースを標準搭載したMacintoshシリーズ。

IEEE1394ケーブル（FireWireケーブル）

キヤノン製またはコンピュータメーカー純正で3m以内のものをお勧めします。

※使用条件や操作方法については、「IEEE1394インタフェースでプリンタをお使いのお客様へ」で確認してください。

●Windowsをご使用の場合の条件
- Windows XP／Windows Me／Windows 2000がインストールされているコンピュータ。
- IEEE1394-2000（1394a）規格準拠のOHCIに対応したPCカード、PCIカードを搭載したコンピュータ。

●Macintoshをご使用の場合の条件
- Mac OS 9.0.4～9.X（日本語）以上がインストールされているコンピュータ。
- FireWire（IEEE1394）内蔵のMacintoshシリーズ。

もくじ

本書のもくじ

『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェア CD-ROM)のもくじ

プリンタ活用ガイドの見かたと操作方法については「プリンタ活用ガイドとヘルプについて」(→p.70)をご覧ください。

4 用紙について

5 お役立ち情報

6 困ったときには

[使用説明書の見かた]

使用説明書について

プリンタについて知りたいとき

『スタートガイド』
(本書)

BJ F9000をご購入後、初めてご使用になるときは必ずお読みください。
次のことが書かれています。

- 使用するまでに必要な準備
- 印刷のしかた
  ※アプリケーションから印刷する方法、写真データを印刷する方法
- インクの交換や日常のお手入れ
- トラブルの対処方法

『プリンタ活用ガイド』
(プリンタソフトウェア CD-ROM)

BJ F9000をご使用になり、ドライバの各機能の詳細や応用的な使い方など、もっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。
「プリンタ活用ガイド」の見かたについてはp.70をご覧ください。
詳しい内容を知りたい場合は「プリンタ活用ガイドのもくじ」をご覧ください。

アプリケーションソフトについて知りたいとき

フォトプリントガイド

次のアプリケーションについて説明しています。

- ZoomBrowserEX/PhotoRecord（Windows用）
- ImageBrowser（Macintosh用）
- PhotoStitch

デジタルカメラの写真の加工やアルバムの作成、印刷が簡単にできます。
「フォトプリントガイド」の見かたについてはp.70をご覧ください。

その他の説明書について

- 3D-PhotoPrint
  3Dフォトフレームに付属の使用説明書で、機能概要と操作の流れを確認し、機能の詳細については、ヘルプをご覧ください。

本書で使用しているマークについて

本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には次のようなマークを使用しています。
これらの記載事項は必ずお守りください。

警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

禁止

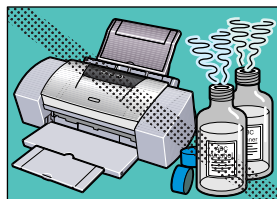
操作上、必ず守っていただきたい禁止事項が書かれています。
製品の故障・損害や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

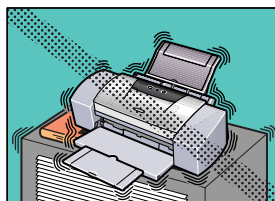
操作の参考になることや補足説明が書かれています。

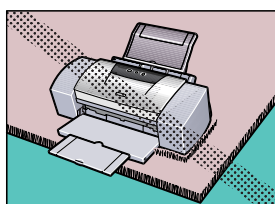
説明している機能に関連した機能や、応用的な使用方法について説明しています。

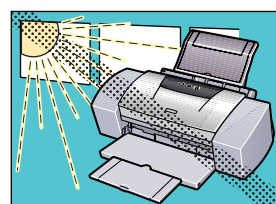
[⚠安全にお使いいただくために]

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。
また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

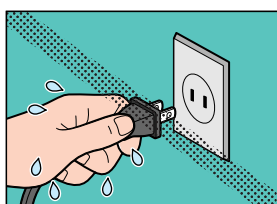
設置場所について

アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。

引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。

プリンタが落ちたりして、けがの原因になることがあります。

毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。

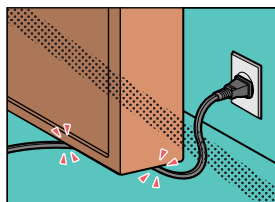
毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには置かないでください。

火災や感電の原因になることがあります。
下記使用環境でお使いください。
温度：5～35℃
湿度：10～90%RH（結露しないこと）

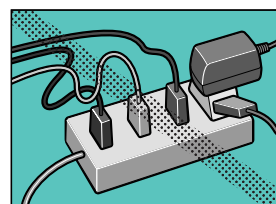
電源について

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります

電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。

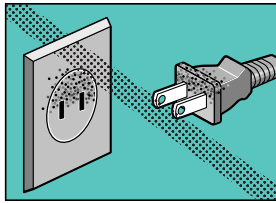
差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。
また、電源コードに重いものをのせないでください。

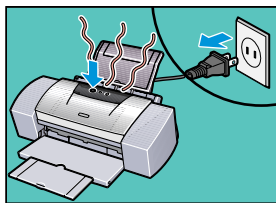
傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。

火災や感電の原因になります。

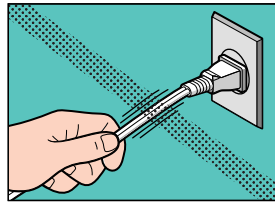
ふたまたソケット等を使ったタコ足配線をしないでください。

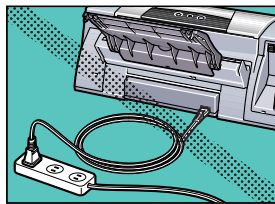
火災や感電の原因になります。

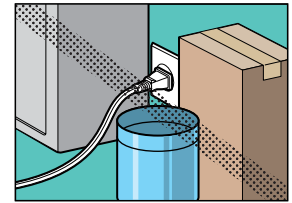
⚠警告

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。

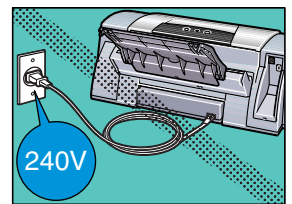
ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起った場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

⚠注意

電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っ張ると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

延長電源コードは使用しないでください。

火災や感電の原因になることがあります。

いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

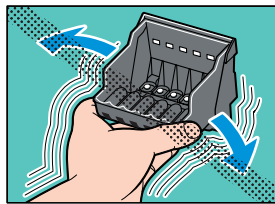
万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源プラグが抜けなくなり、火災や感電の原因になることがあります。

AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。

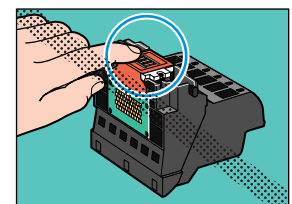
火災や感電の原因になることがあります。
なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
電源電圧　：AC100V
電源周波数：50/60Hz

- **長期間プリンタを使わないときは、安全のため必ず電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  長期間差し込んだままにすると、火災や感電の原因になることがあります。

プリントヘッド/インクタンクについて

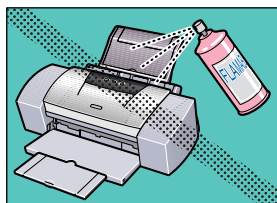
安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。

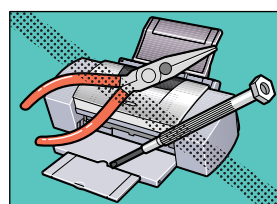
誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

プリントヘッドやインクタンクを落としたり振ったりしないでください。

インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。

印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。

熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

取扱いについて

警告

プリンタの近くでは、可燃性のスプレー等は使用しないでください。

スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

プリンタを分解・改造しないでください。

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

注意

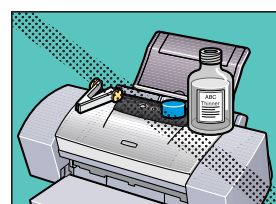
印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。

内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。

他の場所を持つと不安定なため、落としてけがの原因になることがあります。

万一、異物（金属片・液体等）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。

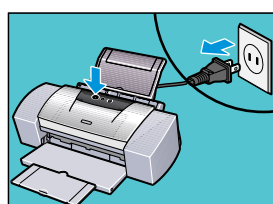
そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナー等）の入った容器を置かないでください。

プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

お手入れについて

警告

清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。

プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

誤って電源ボタンを押してしまうと、作動した内部の部品に触れて、けがの原因になることがあります。

- **蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意**
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは、約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- **電源を切るときのご注意**
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

使えるように準備しましょう

付属品を確認後（→p.1）、プリンタを使えるようにしましょう。

でもその前に・・・置き場所のご案内

1 丈夫で平らな場所に置く

2 オレンジ色のテープを取る

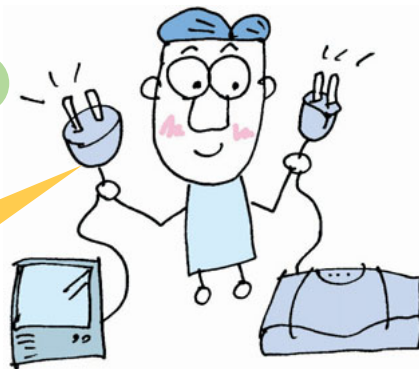
テープ位置は、変更される場合があります。

3 排紙トレイとフロントカバーを開ける

4 保護カバーを取り、フロントカバーを閉じる

用紙は手前に出てくるので、プリンタの前には物を置かないで！

STEP 1 接続しましょう

コンピュータとプリンタをケーブルでつなぎましょう。

2 プリンタとコンピュータを接続する

プリンタとコンピュータを接続するケーブルは、USBケーブルまたはIEEE1394（FireWire）ケーブルのどちらかが必要です。→p.1

USBケーブルで接続

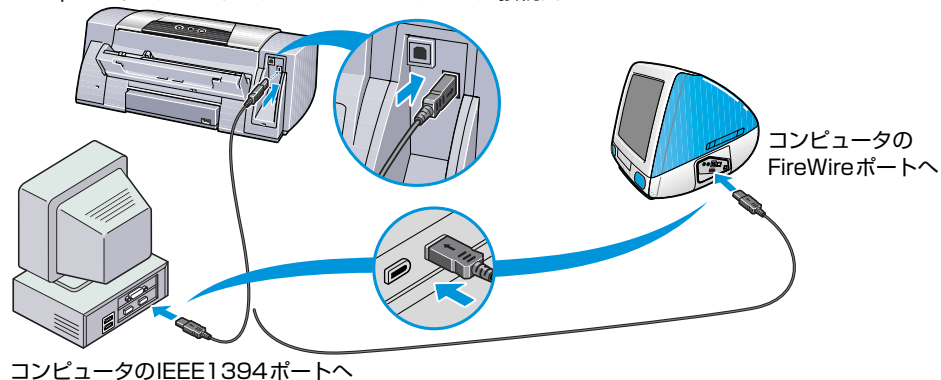
USBケーブル

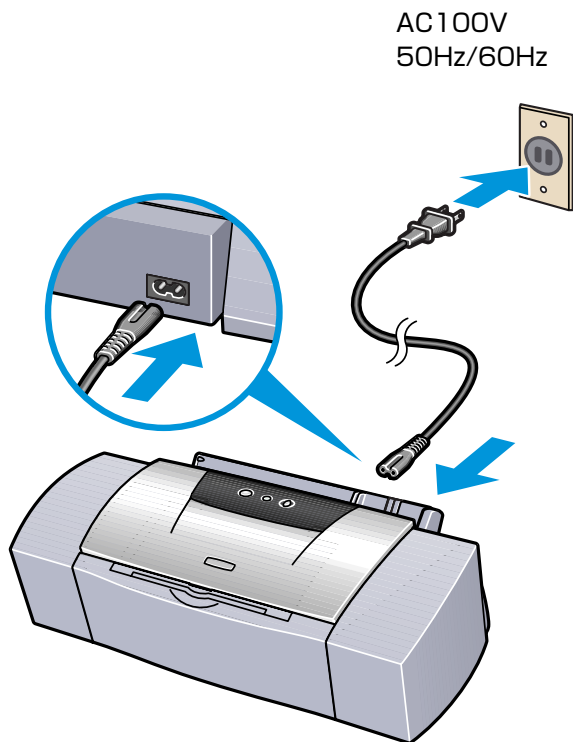
プリンタ側とコンピュータ側でケーブルの先の形が違うよ。気をつけて！

IEEE1394（FireWire）ケーブルで接続

- Windowsでご使用の場合は、Windows XP、Windows Me、Windows 2000の環境でご使用になれます。コンピュータとプリンタを１対１で接続することをお勧めします。
- 使用条件や操作方法については、付属の「IEEE1394インタフェースでプリンタをお使いのお客様へ」で確認してください。
- Macintoshでご使用の場合は、Mac OS 9.0.4～9.X以上の環境でご使用になれます。

IEEE1394ケーブル（FireWireケーブル）

Windows をご使用の場合　　Macintosh をご使用の場合

次へ

3 電源に接続する

注意

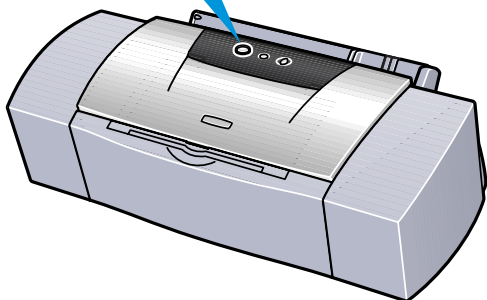
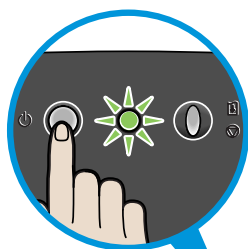
- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

禁止

- 電源プラグを抜くときは、電源ランプが消えていることを確認してください。動作中に電源プラグを抜くと、その後印刷できなくなることがあります。
- エアコンなどとコンセントを共有しないでください。

コンピュータの電源は
まだ入れないで！

4 プリンタの電源を入れる

緑の電源ランプが、点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

Windows をご使用の場合のみ

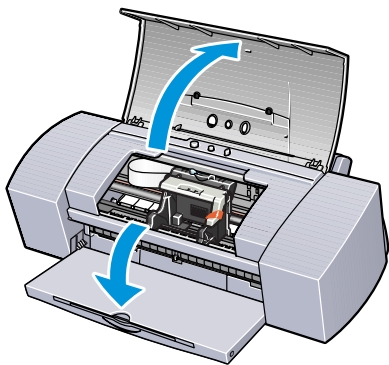
禁止

- 指示があるまでコンピュータの電源をオンにしないでください。
- 万一コンピュータの電源をオンにして、次のような画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックして、コンピュータの電源を切ってください。

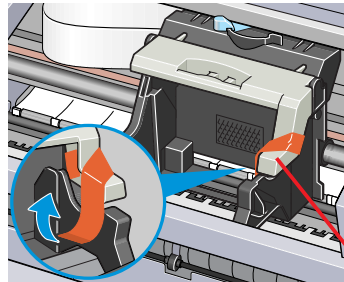
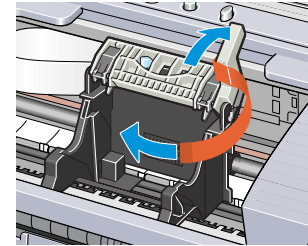
プリントヘッドを取り付けましょう

インクを紙に吐出する部分をプリントヘッドといいます。
重要部分なので、手順をよく見て正しく取りつけましょう！

1 フロントカバーを開ける

2 フロントカバーを開ける

1 排紙トレイを手前に倒す

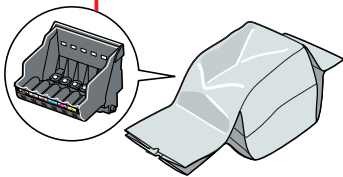
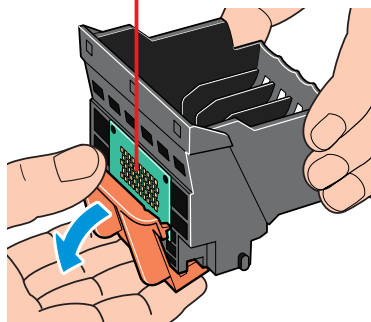
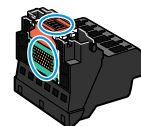
2 固定レバーを上げる

1 オレンジ色のテープを取り外す

2 固定レバーを上げる

固定レバー

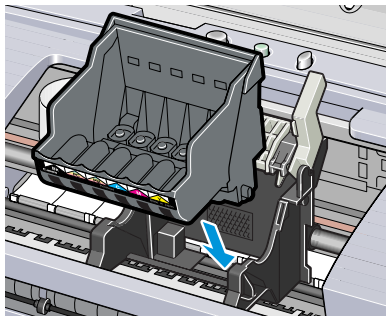
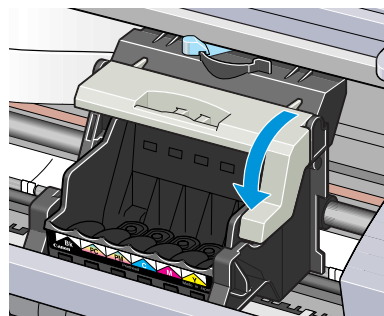
フロントカバーを10分以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんフロントカバーを閉じ、開け直してください。

禁止
- 金属の棒やベルト部分、半透明のコードスリップには、手を触れないでください。故障の原因になります。

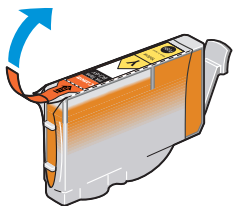
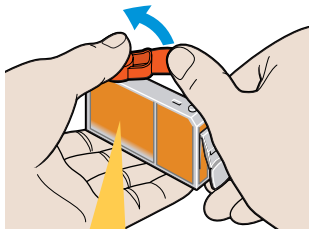
3 プリントヘッドを袋から取り出す

プリントヘッド

保護キャップを取り外す

禁止
- この部分には手を触れないでください。

- 一度外した保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。

4 プリントヘッドを取り付ける

1 プリントヘッドをホルダに差し込む

2 固定レバーを下げる

STEP 3 インクタンクを取り付けましょう

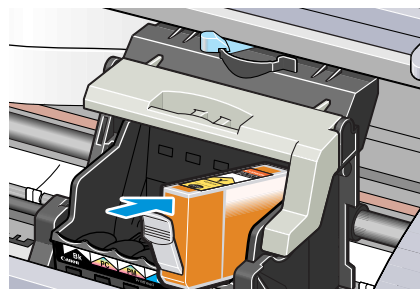
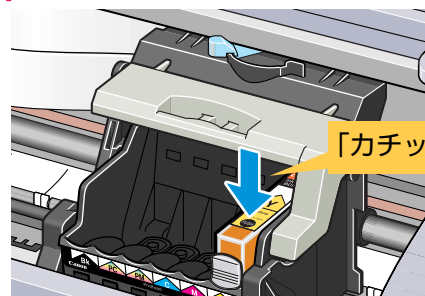
1 イエローインクタンクを取り付ける

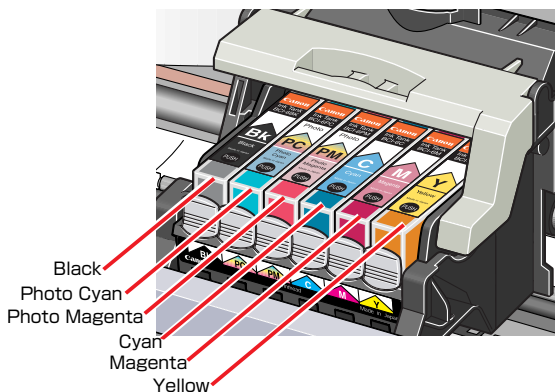
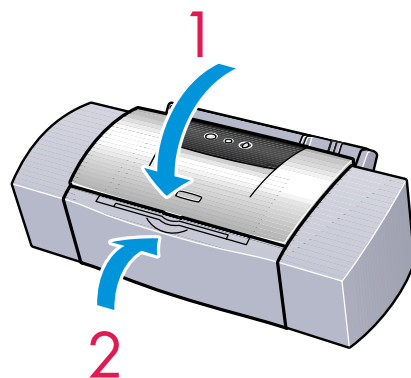
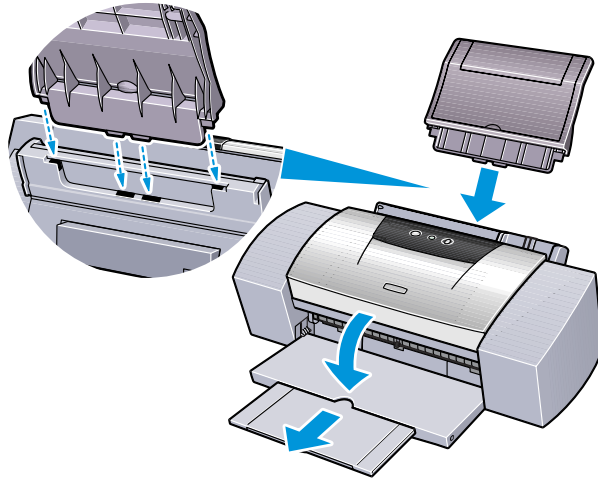
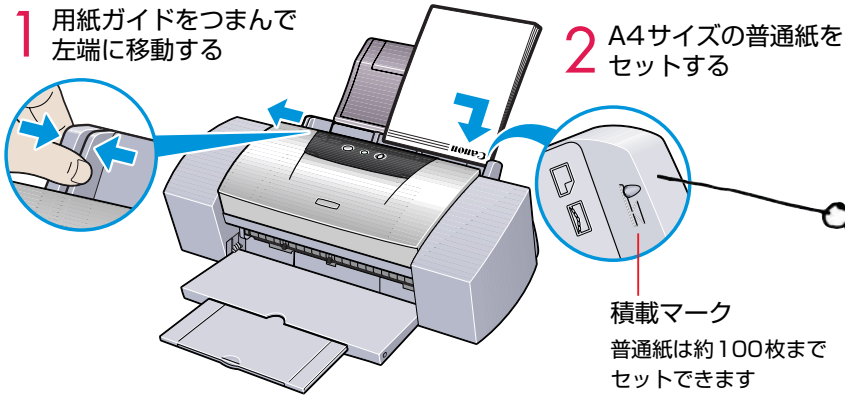
1 イエローのインクタンク（BCI-6Y)を取り出し、オレンジ色のテープを矢印方向に引いて、包装をはがす

2 インクタンクの低部にあるオレンジ色の保護キャップを図のようにひねって取り外す

注意

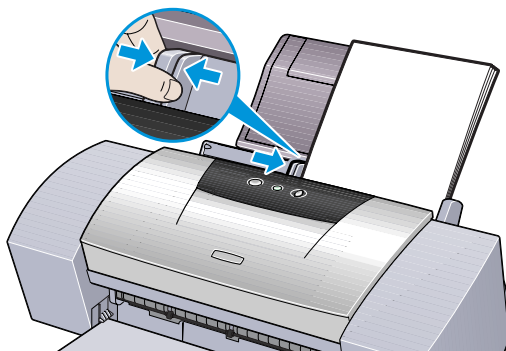
● 保護キャップは、速やかに廃棄してください。インクが付着しており、衣服や周囲を汚すことがあります。

禁止

● 一度外した保護キャップは再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。

3 イエローのインクタンクを右端の溝に入れる

4 「PUSH」を押す

「カチッ」という音がするまでしっかり押す

2 同様に他のインクタンクを取り付ける

3 フロントカバーを閉じる

1 用紙サポートを取付け、排紙トレイを引き出す

2 A4サイズの普通紙をセットする

この位置を
超えないように！

3 用紙ガイドを用紙の側面に軽く当てる

ソフトウェアをインストールしましょう

コンピュータで作った書類を印刷するためには、プリンタに印刷の指示をするための「プリンタドライバ」というソフトウェアが必要です。プリンタドライバは付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からコンピュータにコピーします。このソフトウェアをコピーする操作を「インストール」と呼びます。
ここでは、プリンタドライバの他に、デジタルカメラで撮影した写真を簡単にフチなし全面印刷したり、専用レンズで立体的に見えるように印刷できるソフトウェア（「アプリケーション」といいます）のインストール方法についても説明します。

注意

- **USBケーブルの使用について**

次のときは、ケーブルの抜き差しをしないでください。
- プリンタドライバのインストール中
- コンピュータの電源を入れて、OS（WindowsまたはMac OS）が起動するまでの間
- 印刷中

USBケーブルは、コンピュータやプリンタの電源が入っているときでも、ケーブルの抜き差しが行えますが、上記の場合に抜き差しを行うと、コンピュータやプリンタが正しく動作しなくなる場合があります。
- コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBを抜き差しするときは、必ず抜いてから5秒以上の間隔を空けて差し込むようにしてください。抜いてからすぐにケーブルを差し込むと、正しく動作しないことがあります。
- USBケーブルを使って、1台のコンピュータに複数のプリンタを接続することができます。この場合は、1台ずつ接続し、接続するごとにプリンタドライバのインストールを行ってください。
- コンピュータやプリンタの電源が入っている状態でUSBを抜き差しするときは、コンピュータ側（USBハブ側）を抜き差ししてください。プリンタ側のコネクタでは抜き差ししないでください。

- **IEEE1394ケーブルの使用について**
- 他のIEEE1394機器を接続しているときは、必ずそれらの機器の電源をオフにしてからインストールしてください。
- IEEE1394ケーブルをご使用になる場合は、必ず付属の「IEEE1394インタフェースでプリンタをお使いのお客様へ」をご覧になり、説明にしたがって操作してください。

コンピュータによって
インストールの手順が違うよ

Windows をご使用の場合はこちら→P.17
Macintosh をご使用の場合はこちら→P.19

Windows インストールの操作

ここでは、Windows Meの画面で説明しています。他のWindowsも同様の手順です。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されたら

次のような画面が自動的に表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。

さらに次の操作をしてください。

❶プリンタの電源を切る

❷コンピュータ側のケーブルをいったん抜いてから差し直す

禁止

- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。
- Windows XP／Windows 2000にインストールする場合は、コンピュータの管理者としてログオンする必要があります。

1 プリンタドライバをインストールする

1 プリンタの電源を切る

2 コンピュータの電源を入れて、Windowsを開始する

3 「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットする

開始画面が表示されます。

開始画面が表示されない場合は

❶デスクトップ上にある マイ コンピュータ をダブルクリックする

※WindowsXPの場合は［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選ぶ

❷ をダブルクリックする

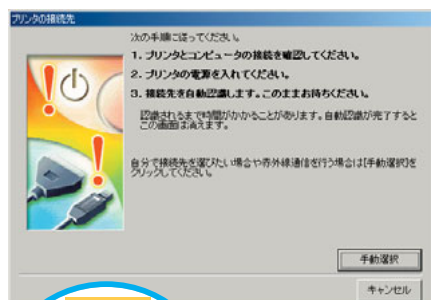
4 ［使用許諾契約書］の内容を読んで［はい］をクリック

5 ［インストール］をクリックする

青い画面に変わり、プリンタドライバのインストールが始まります。

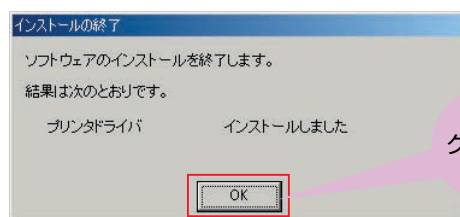
再起動を要求する画面が表示されたら

1. 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を取り出し、[OK]をクリックする。
2. Windowsが起動したら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットする。

6 下の画面が表示されたら、プリンタの電源を入れる

電源を入れても先に進めなくなったときは

「インストールの途中で先の画面に進めなくなったときは」(→p.61)をご覧ください。

7 [OK] をクリックする

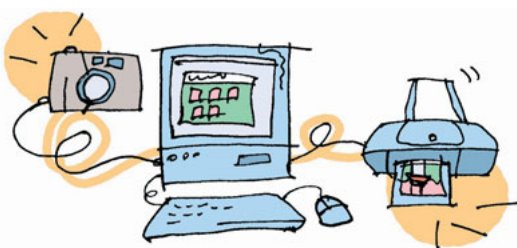
クリック

IEEE1394ケーブルを使用している場合

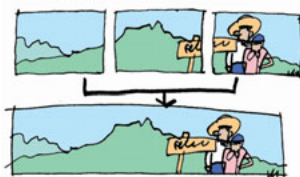
インストールの終了画面が表示されていないときは、プリンタの電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

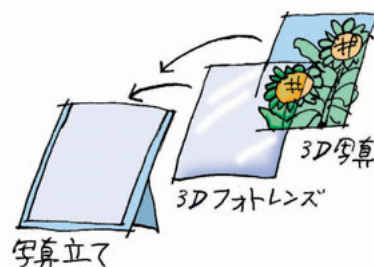
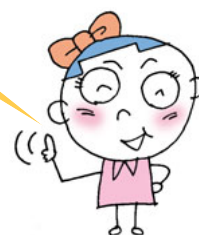
2 アプリケーション/マニュアルをインストールする

どんなアプリケーションソフトがあるの

● ZoomBrowser EX/PhotoRecord

デジタルカメラで撮った写真を、コンピュータに取り込み、アルバムを作成したり、枚数や用紙を指定して専用紙にかんたんに印刷できます。→p.40

● PhotoStitch

複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。

● 3D-PhotoPrint

このアプリケーションソフトで印刷した画像を、3Dフォトレンズを通して見ることで、立体的な写真になります。オプションの3Dフォトフレームが必要です。

フチなし全面印刷はPhotoRecordを使用すれば、煩わしい設定なしでかんたん印刷！

ハードディスクの空き
容量はこれだけ必要！

1 ［インストール］をクリックする

表示されるメッセージにしたがって、アプリケーションソフトをインストールしてください。

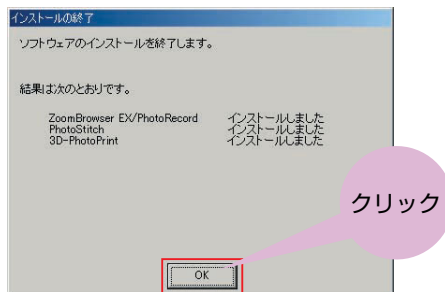
2 インストールがすべて終了したら、［OK］をクリックする

インストールの終了

ソフトウェアのインストールを終了します。

結果は次のとおりです。

ZoomBrowser EX/PhotoRecord	インストールしました
PhotoStitch	インストールしました
3D-PhotoPrint	インストールしました

OK

3 ［マニュアルを読む］をクリックする

表示されるメッセージにしたがって、マニュアルをインストールしてください。
詳細は→p.70

4 ［終了］をクリックする

これでソフトウェアのインストールは終了です。次はプリントヘッド位置を調整してね。
→p.22

Macintosh インストールの操作

禁止

- ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、オフにするかシステムフォルダから外してください。

1 プリンタドライバをインストールする

1 コンピュータの電源を入れる

2 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットする

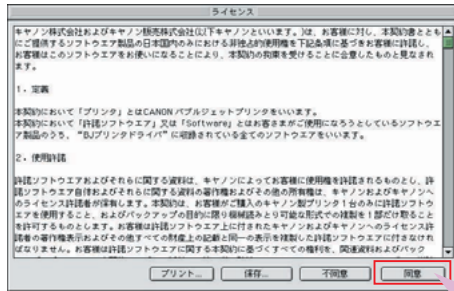
プログラムが自動的に開始されます。

自動的に開始しない場合は

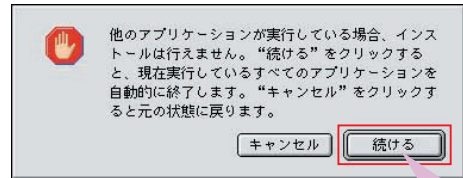
デスクトップ上にあるアイコン CANON_BJ をダブルクリックします。

3 ［プリンタドライバ］をダブルクリックする

4 [インストーラ] をダブルクリックする

5 [ライセンス] の内容を読んで、[同意] をクリックする

6 [インストール] をクリックする

インストールが始まります。

7 インストールを続行する場合、[続ける] をクリックする

自動的にアプリケーションを終了してインストールを続行します

書類を保存したい場合は [キャンセル] をクリックし、書類を保存してからもう一度インストールしてください。

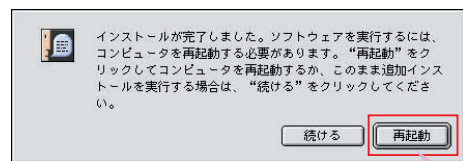
8 [再起動] をクリックする

コンピュータが再起動されます。

2 プリンタを印刷できるように設定する

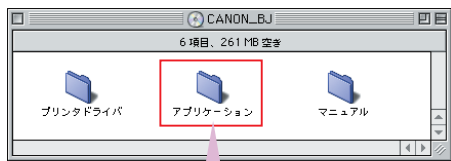
1 [アップルメニュー] から [セレクタ] を選ぶ

2 [BJ F9000] をクリックする。

3 セレクタを閉じる

ネットワークプリンタとして使用するには

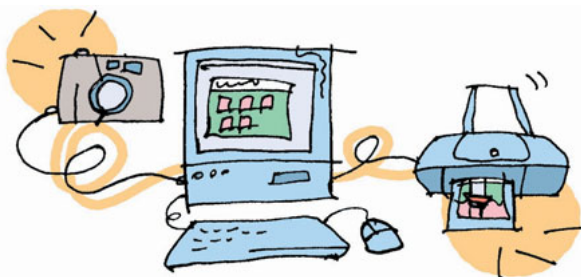
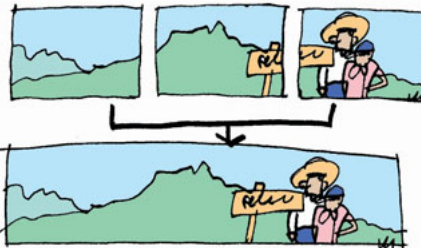
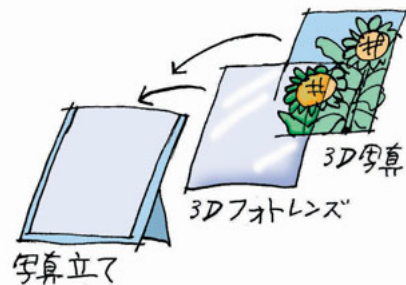
プリンタをネットワークプリンタとして使用するときは、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROMに入っている電子マニュアル）の「ネットワーク環境でプリンタを使用する」をご覧ください。

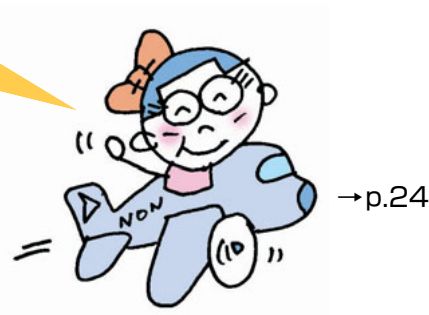
3 アプリケーションソフトをインストールする

1 [CANON_BJ] フォルダの
[アプリケーション] をダブルクリックする

2 インストールしたいアプリケーション
ソフトをダブルクリックする

[インストーラ]をダブルクリックし、
メッセージにしたがって、インストールして
ください。

どんなアプリケーションソフトがあるの

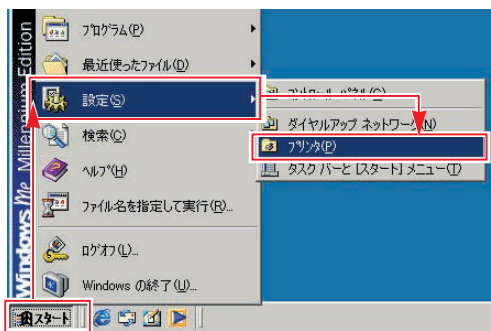
● ImageBrowser
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、枚数や用紙を指定して専用紙にかんたんに印刷できます。→p.44

● PhotoStitch
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。

● 3D-PhotoPrint
このアプリケーションソフトで印刷した画像を、3Dフォトレンズを通して見ることで、立体的な写真になります。
オプションの3Dフォトフレームが必要です。

残るのは、最後のステップ
「プリントヘッド位置の調整」です。

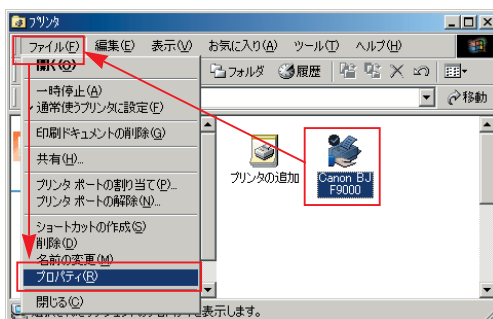
→p.24

プリントヘッド位置を調整しましょう

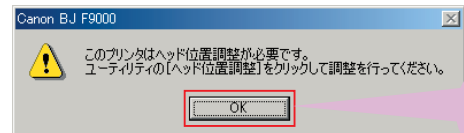
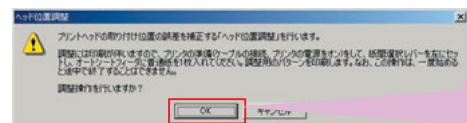
プリントヘッドを初めて取り付けたとき（→P.13）には、取り付けた状態のままでご使用になるとかすれたり、色ムラになる場合があります。かすれや色ムラが起らないように調整するのがプリントヘッド位置の調整です。本プリンタの機能を有効に利用し、よりきれいな印刷を行うためにも、プリントヘッド位置の調整を行ってください。

Windows プリントヘッド位置の調整

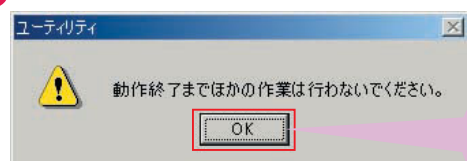
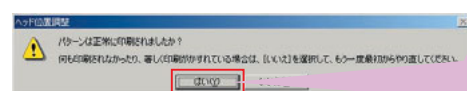
1 調整用のパターンを印刷する

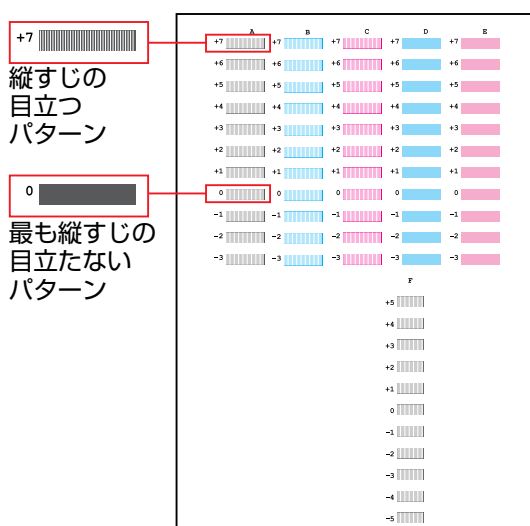
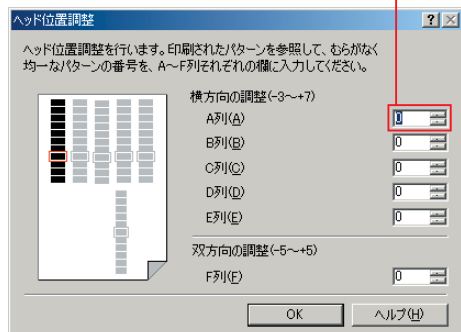
1 プリンタ画面を開く
[スタート] → [設定] → [プリンタ] の順に選ぶ

Windows XPの場合
[スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順に選びます。

2 プリンタドライバの設定画面を開く
[Canon BJ F9000] をクリックし、[ファイル] メニューから [プロパティ] を選ぶ

Windows XP/Windows 2000の場合
[ファイル]メニューから[印刷設定]を選びます。

3 [OK] をクリックする

4 [ユーティリティ] タブをクリックし、[ヘッド位置調整] を選ぶ

5 プリンタにA4サイズの普通紙が縦にセットされていることを確認して、[OK]をクリックする

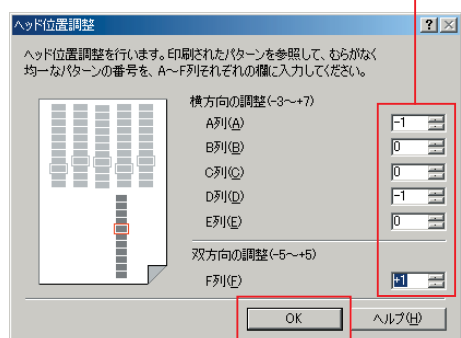
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが点滅するので、ほかの操作を行わないでください（約1分かかります）。終了するとヘッド位置調整用のパターンが印刷されています。

6 [OK] をクリックする

7 印刷が終了したら、[はい]をクリックする

ヘッド位置を調整する

1 印刷された用紙を見て、A列のパターンの中で、最も縦すじの目立たないパターンの番号を1つ選び、その番号を入力する

この欄に、最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力する

判断に迷ったときは

A列　：番号の大きいほうを入力

2 同様にして、B列からF列の中から、縦すじの目立たないパターンを選び、その番号を入力する

をクリックしても番号を変更できるよ！

判断に迷ったときは

B列/C列　：番号の大きいほうを入力
D列　：A列と同じ番号を入力
E列　：B列と同じ番号を入力
F列　：番号の小さいほうを入力

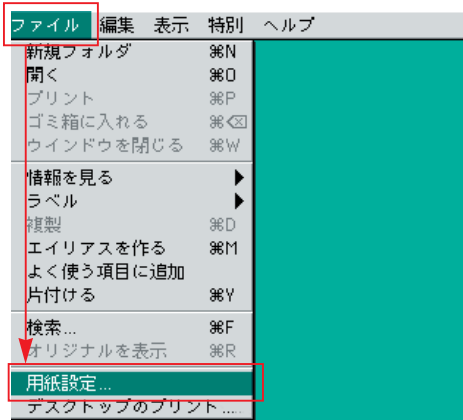
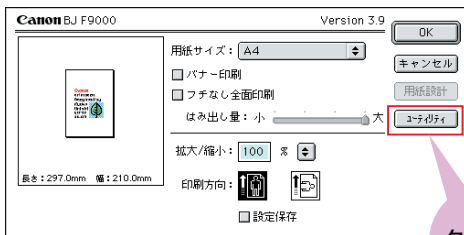
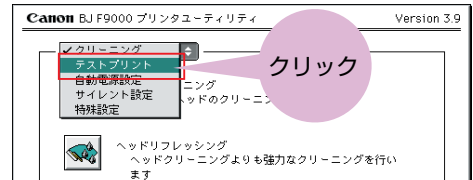
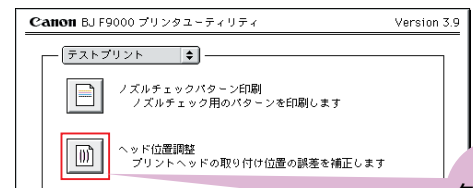
3 [OK]をクリックする

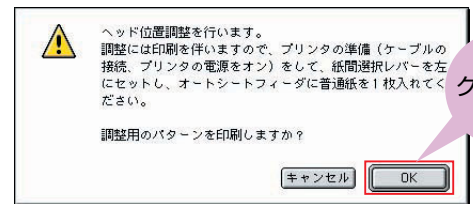
[ユーティリティ] シートが表示される

お疲れさまでした！
これでプリンタの準備は終了。
基本的な印刷のしかたについては「文章を印刷するには」をご覧ください。
→P.28

Macintosh プリントヘッド位置の調整

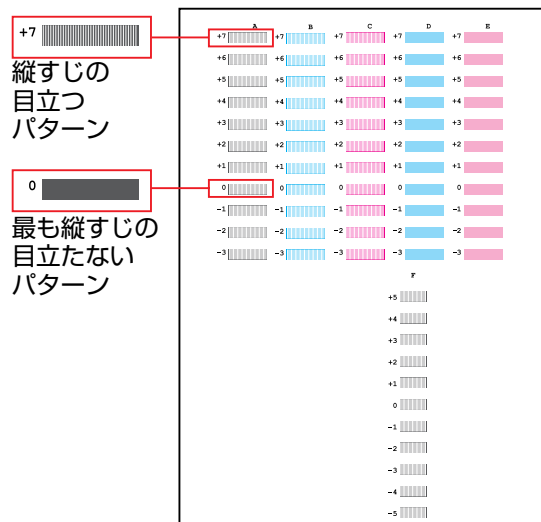
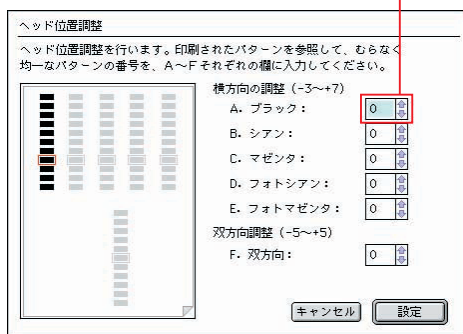
1 調整用のパターンを印刷する

1 [ファイル] メニューから [用紙設定] を選ぶ

2 [ユーティリティ] をクリックする

3 [テストプリント] を選ぶ

4 をクリック

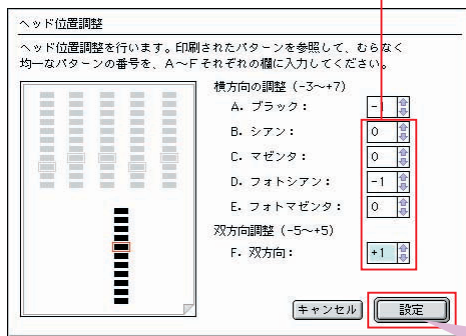
5 プリンタにA4サイズの普通紙が縦にセットされていることを確認して、[OK]をクリックする

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが点滅するので、ほかの操作を行わないでください（約1分かかります）。終了するとヘッド位置調整用のパターンが印刷されています。

2 ヘッド位置を調整する

1 印刷された用紙を見て、A列のパターンの中で、最も縦すじの目立たないパターンの番号を1つ選び、その番号を入力する

この欄に、最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力する

判断に迷ったときは

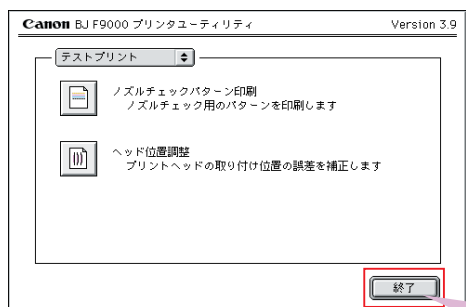
A列　：番号の大きいほうを入力

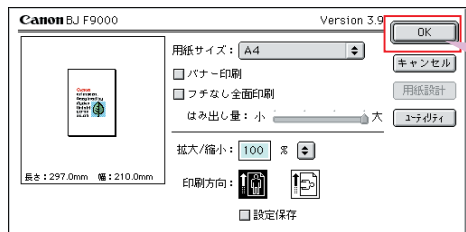
2 同様にして、B列からF列の中から、縦すじの目立たないパターンを選び、その番号を入力する

クリック

をクリックしても番号を変更できるよ！

判断に迷ったときは

B列／C列　：番号の大きいほうを入力
D列　　　　：A列と同じ番号を入力
E列　　　　：B列と同じ番号を入力
F列　　　　：番号の小さいほうを入力

3 [終了]をクリックする

クリック

4 [OK]をクリックする

お疲れさまでした！
これでプリンタの準備は終了。
基本的な印刷のしかたについては
「文章を印刷するには」をご覧ください。
→P.28

各部の名称と役割

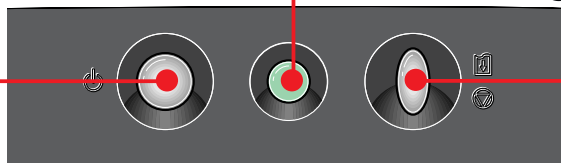
BJ F9000の各部の名称と役割について説明します。

このボタンとかランプは、
どんなときに使うの？

電源ランプ
電源のオン/オフや、エラーの状態を知らせます。

電源ボタン
電源をオン/オフするときに押します。

リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また、印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

用紙サポート
補助サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に取り付けてください。A4サイズより大きい用紙をセットするときは、中央の補助サポートを起こしてください。

用紙ガイド
用紙サイズに合わせて用紙ガイドをつまんで動かし、用紙の左端に合わせます。

フロントカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

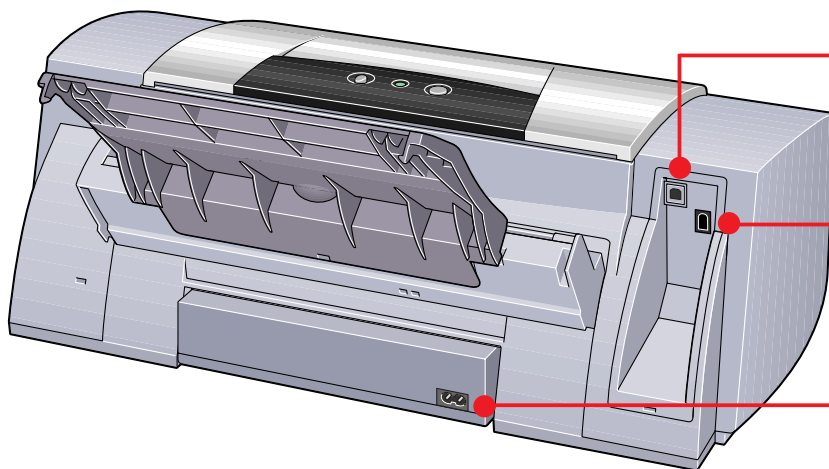
オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙をセットできます(一部の用紙を除く)。セットした用紙は自動的に一枚ずつ給紙されます。

排紙トレイ
補助トレイ
印刷された用紙が排出される場所です。
印刷する前に手前に倒してください。
なお、用紙のサイズによっては、中央の補助トレイを以下のように引き出してください。
- B4サイズ以下の用紙
  ………補助トレイを一段階引き出す
- B4サイズより大きい用紙
  ………補助トレイを二段階引き出す

電源ランプの表示について

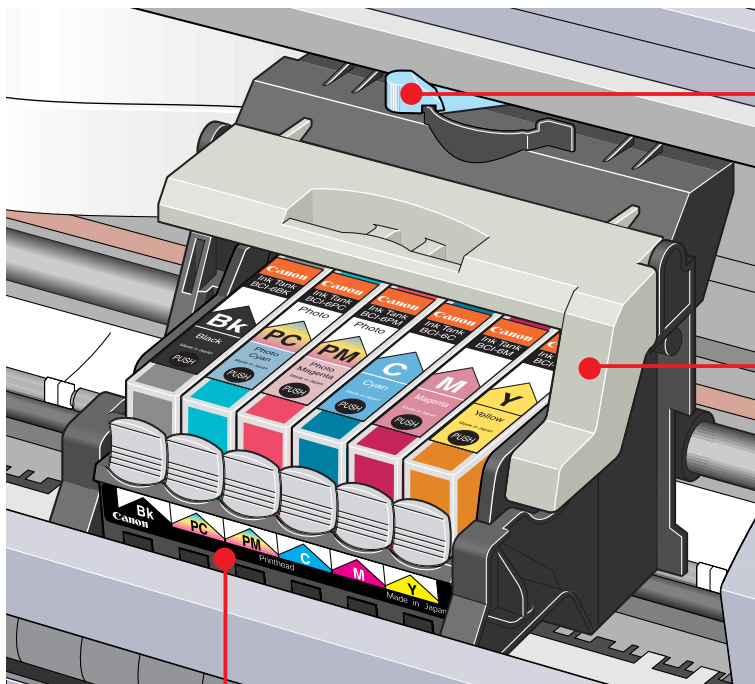
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯……………………………電源がオフの状態です。
緑色●に点灯……………印刷可能な状態です。
緑色●に点滅……………プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色●に点灯するまでお待ちください。
緑色●に点灯後、オレンジ色●に点滅
………………………………エラーが発生し、印刷できない状態です（→p.64）。
オレンジ色●と緑色●に交互に点滅
………………………………サービスが必要なエラーが発生している可能性があります（→p.64）

背面

USBケーブル接続部
USBケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

IEEE1394ケーブル接続部
IEEE1394（FireWire）ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタ（6pin）です。

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

紙間選択レバー
セットする用紙の種類に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔を調整するためのレバーです。使用する用紙により切り換えが必要です（→p.29）。

固定レバー
プリントヘッドホルダにセットされたプリントヘッドを固定します。

禁止
●プリントヘッドをセットしたら、このレバーを上げないでください。

プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

文書を印刷するには

印刷の基本手順

ビジネス文書やホームページ、年賀状を印刷する操作を例に、印刷の基本手順、用紙のセット方法、印刷を途中で中止する方法について説明します。

 お勧めのキヤノン専用紙

ビジネス文書やホームページを印刷するには

- 高品位専用紙《HR-101S》
  きめ細かい、色鮮やかな印刷結果を得ることができるハイグレード用紙です。
- カラー普通紙《LC-301》
  一般の普通紙より耐水性に優れたBJプリンタ印刷用普通紙です。
- OHPフィルム《CF-102》
  オーバーヘッドプロジェクタ（OHP）で使用するための専用の透明フィルムです。
  プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

年賀状や案内状をはがきに印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》
  銀塩写真に迫る写真画質が実現できる写真印刷専用のはがきです。
- フォト光沢ハガキ《KH-201 N》
  写真印刷を目的にしたはがきサイズの光沢紙です。

 もちろん一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがき、インクジェット用官製はがきに印刷できます。
ただし、往復はがきや写真付きはがき、ステッカーを貼ったはがきには印刷できません。

印刷データを作成する

 フチなし全面印刷を行うときは

- 余白を設定できるアプリケーションを使用している場合、上下左右の余白を「0mm」に設定してください。＊設定方法は、各アプリケーションソフトに付属の使用説明書をご覧ください。
- フチなし全面印刷を行いたい写真やイラストのデータは、用紙サイズと同じサイズで作成し、余白を空けずに編集画面いっぱいに貼り付けてください。

余白は［0mm］に

余白を空けると
白いフチが印刷される

STEP 2 用紙をセットする

1 用紙サポートを取り付け排紙トレイを引き出す

1 用紙サポートを取り付ける

A4サイズより大きい
用紙をセットするときは、
補助サポートを起こしてください。

2 排紙トレイを手前に倒し、
補助トレイを引き出す

用紙サイズに合わせて、次のように
補助トレイを引き出してください。

- B4サイズ以下の用紙……補助トレイを一段引き出す
- B4サイズより大きい用紙……補助トレイを二段引き出す

2 紙間選択レバーを設定する

1 プリンタの電源を入れ、
フロントカバーを開ける

2 紙間レバーを
調整する

3 フロントカバーを閉じる

紙間レバーを右側 ✉ に設定するのは、封筒、
バナー紙、Tシャツ転写紙です。その他の用
紙は左側 □ に設定してください。

3 用紙の端を揃える

用紙の端をきれいにそろえてからセットして
ください。
用紙の端をそろえずにセットしたりすると、
紙づまりの原因になることがあります。

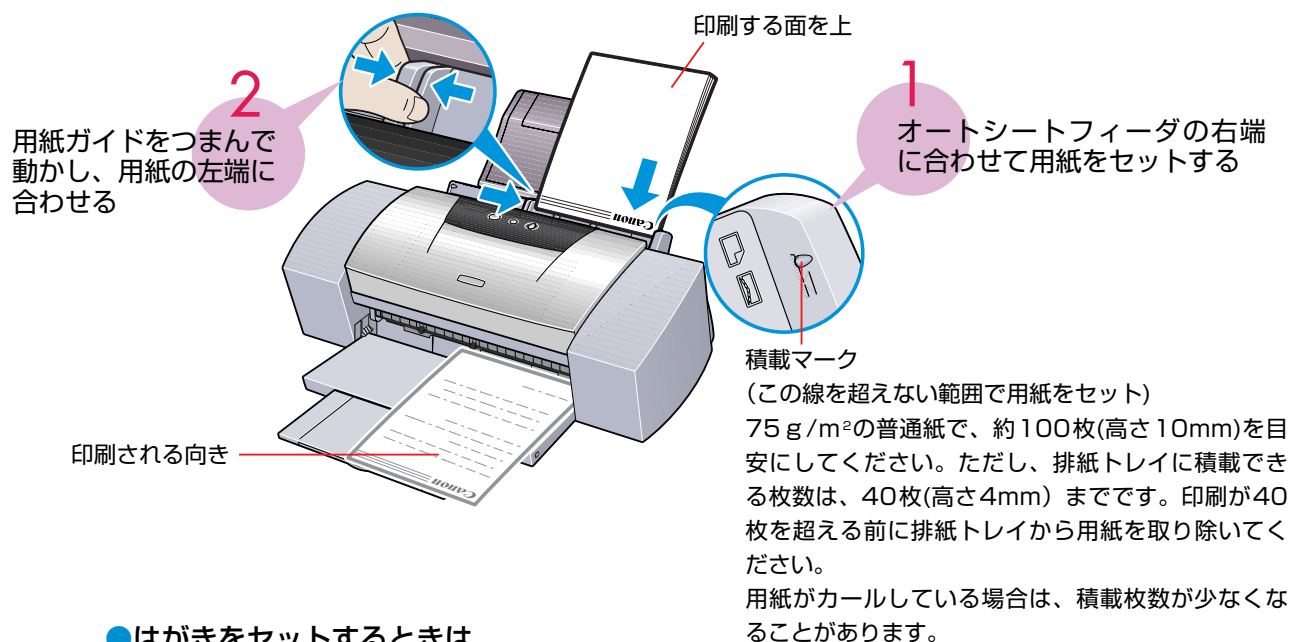
カールした用紙やはがきは使用しないでください。
セットする用紙やはがきがカールしているときは、逆向き
に曲げてカールを直してからセットしてください。
このとき、用紙やはがきの表面が波状にならないようにし
てください。

4 用紙をセットする

● 普通紙をセットするときは

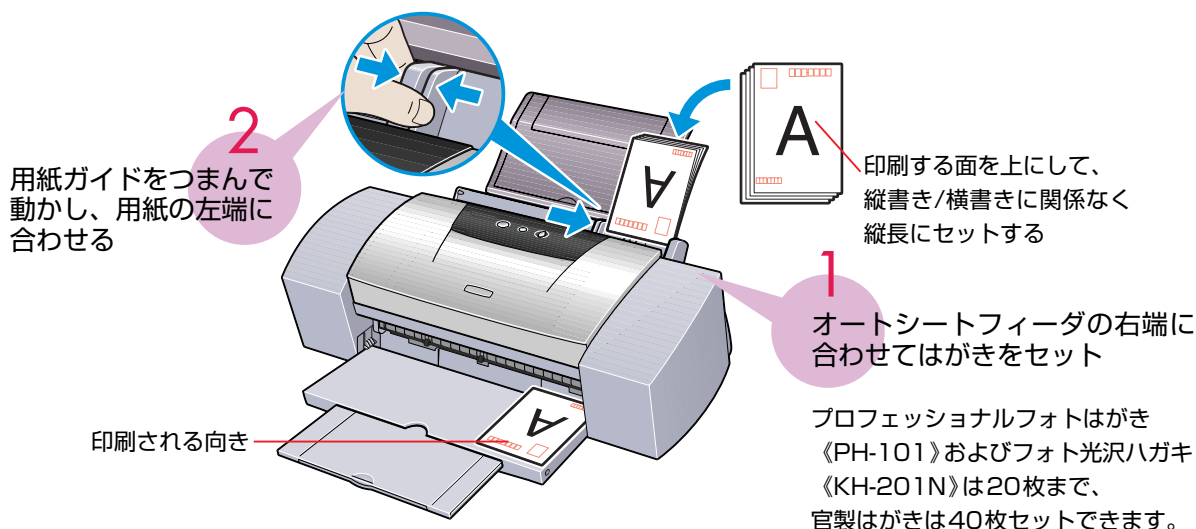
普通紙として使用できる用紙

普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙が使用できます。
用紙サイズ：【定型紙】A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル、A3ノビ(329.0×483.0mm)
【非定型紙】最小(横90.0×縦120.0mm)　最大(横329.0×縦584.2mm)
用紙の重さ：64～105 g/m²
条件　：BJインクが著しくにじまないもの

(この線を超えない範囲で用紙をセット)
75 g/m²の普通紙で、約100枚(高さ10mm)を目安にしてください。ただし、排紙トレイに積載できる枚数は、40枚(高さ4mm)までです。印刷が40枚を超える前に排紙トレイから用紙を取り除いてください。
用紙がカールしている場合は、積載枚数が少なくなることがあります。

●はがきをセットするときは

使用できるはがき

- 一般の官製はがきやお年玉付き年賀はがき、インクジェット用官製はがきに印刷できます。
- 写真入りのデータを印刷するときは、キヤノン製のプロフェッショナルフォトはがき《PH-101》またはフォト光沢ハガキ《KH-201N》のご使用をお勧めします。
- 往復はがき、写真付きやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》およびフォト光沢ハガキ《KH-201N》は20枚まで、官製はがきは40枚セットできます。

はがきにきれいに印刷するには

印刷密度の高い印刷を行うと、インクが乾くまで時間がかかります。印刷が終ったはがきは、重ならないように1枚ずつ排紙トレイから取り除いてください。インクが乾くまで印刷面には触らないでください。

用紙の取り扱いについて

セットする用紙は、以下の取り扱い事項に注意してご使用ください。

封筒やキヤノン専用紙についてのセット方法や使用上の注意事項については、
『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

使用できない用紙について

- 折れている用紙
- カールしている用紙
- しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m²未満）
- 厚すぎる用紙（重さ105g/m²を超えるもの）※キヤノン純正紙以外
- 穴のあいている用紙（例：ルーズリーフ）

用紙の取り扱いについて

- 用紙はできるだけ端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。
  印刷面に傷がついたり汚れがつくと、印刷の品質が低下することがあります。
- インクが乾くまで印刷面には触らないでください。
  また、印刷済みの用紙を濡らしてしまった場合は、乾くまで印刷面に触れないでください。
- 用紙によっては、インクを大量に使う印刷をすると用紙がカールして印刷面がこすれることがあります。
  この場合は、紙間選択レバーを右にセットしてみてください（→p.29）。
  また、このような用紙は写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。文字中心の原稿の印刷にご使用になることをお勧めします。
- 端が折れていたり、しわがよっているなど、状態の悪い用紙は使わないでください。
  カールしている場合は、カールを直してから印刷してください。
- 使わなかった用紙は入っていた袋に入れ、直射日光の当たる場所や高温多湿な場所を避けて保管してください。
  曲がったり、しわがつかないよう水平に置いてください。

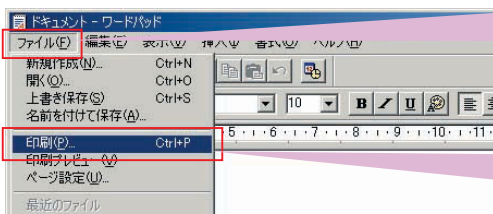
本機で使用できる専用紙について

本プリンタでは、キヤノン製の専用紙が使用できます。
なお、各用紙ごとの印刷時のポイントについては「用紙について」(→p.67)を参照してください。

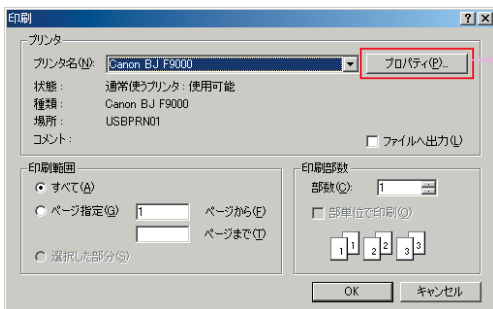
印刷を開始する

Windowsで印刷する

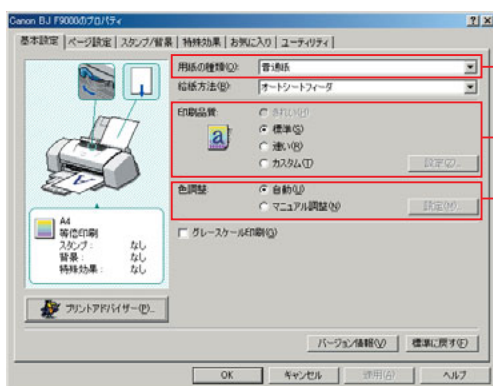
- ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。なお、本書ではWindows Meをご使用の場合に表示される画面をもとに説明します。
- プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)やヘルプ(→p.70)をご覧ください。

1 ドライバの設定画面を開く

1 [ファイル]メニューをクリック

2 [印刷] をクリック

[印刷]画面が表示されます。

3 プリンタ名がご使用の機種かを確認し、[プロパティ]をクリック

- 別のプリンタ名が表示されていた場合は、▼をクリックしてご使用の機種名を選択してください。
- [印刷] 画面に [基本設定] タブが表示されているときは、[基本設定] タブをクリックします。

2 [基本設定]シート を設定する

❶ 用紙の種類

▼をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。キヤノン専用紙の設定がわからないときは、p.67をご覧ください。

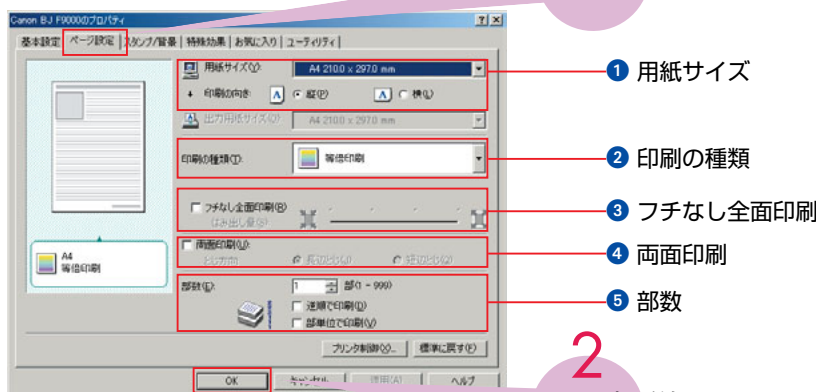
用紙サイズや印刷方向の設定は、使用しているアプリケーションソフトで行ってください。設定されている内容を確認するときは、[ページ設定]タブをクリックすると設定内容が表示されます。

❷ 印刷品質

設定する印刷品質をクリックして選択します。設定できる印刷品質は、「用紙の種類」で指定した用紙によりことなります。
印刷品質を最高品位（最高2400×1200dpi）に指定したり、ハーフトーン表現を設定するときは「カスタム」を選択してから「設定」ボタンをクリックし、表示されるカスタム設定画面で設定してください。
また、普通紙に試し印刷をするときは「速い」を選択してください。

❸ 色調整

「自動」に設定されていれば、通常のカラー印刷に適応します。
各色（シアン/マゼンタ/イエロー/ブラック）のカラーバランスを調整したり、濃度やマッチング方法（色補正）、明るさを調整するときは、「マニュアル調整」を選択してから［設定］ボタンをクリックし、表示される色調整画面で設定してください。

3 [ページ設定]シートを設定する

❶ 用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと印刷の向きを選択します。

❷ 印刷の種類

フィットページ印刷、拡大/縮小印刷、割り付け印刷、冊子印刷、ポスター印刷、バナー印刷を行うときに、印刷の種類から選択します。

❸ フチなし全面印刷

余白のない印刷をするときは［フチなし全面印刷］をクリックします。

フチなし全面印刷時の注意

- フチなし全面印刷は、データを用紙サイズよりも拡大して印刷するため、用紙からはみ出したデータは印刷されません。はみ出し量を調整することもできますが、はみ出し量を小さくし過ぎると、白いフチが出て印刷される場合があります。通常は右端に設定してください。

左に設定するほど、はみ出し量は小さくなります。

- フチなし全面印刷には、プロフェッショナルフォトペーパー（A3ノビを除く）、プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢紙、フォト光沢ハガキ、インクジェット官製はがき、官製はがきをご使用ください。普通紙を使用すると、印刷品位が低下する場合があります。
- フチなし全面印刷を設定した場合、以下の設定はできません。

  ［ページ設定］シート　：［出力用紙サイズ］［印刷の種類］［両面印刷］
  ［スタンプ/背景］シート　：全ての項目

- フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。

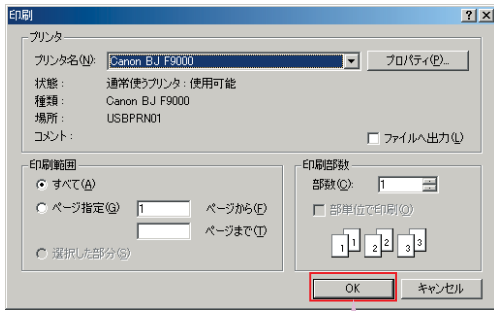
❹ 両面印刷

用紙の裏表（両面）に印刷するときに選択します。

❺ 部数

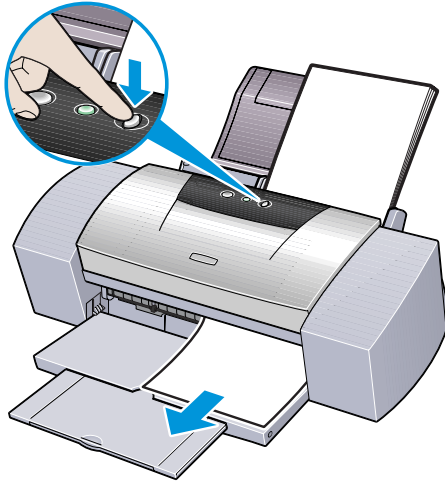
印刷する部数を指定したり、最終ページから印刷したり（逆順で印刷）、複数部数印刷するときにページ単位にまとめて印刷する（部単位で印刷）ことができます。

印刷を開始する

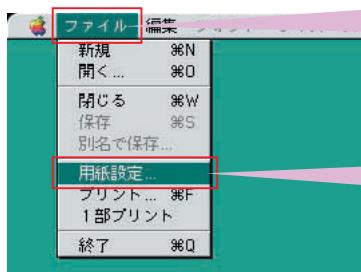
1 用紙がセットされていることを確認

2 [OK]をクリック

印刷が開始されます。

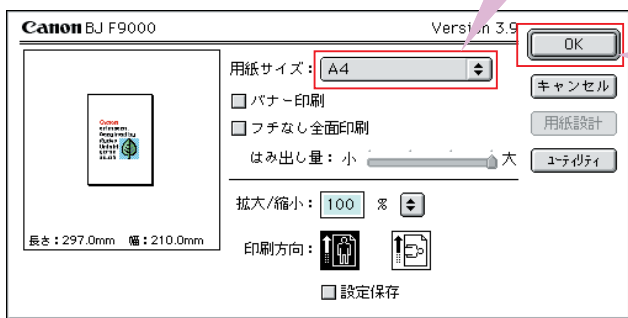
印刷を中止する

印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止できます。

Macintoshで印刷する

プリンタドライバの詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェアCD-ROM）をご覧ください。

1 用紙サイズを設定する

1 [ファイル]メニューをクリック

2 [用紙設定]をクリック

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

3 使用する用紙サイズを設定

4 [OK]ボタンをクリック

必要に応じて以下の設定をします。

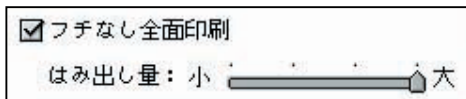
❶ バナー印刷

たれ幕のように長い用紙に印刷します。詳しくは『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

❷ フチなし全面印刷

余白のない印刷をするときは、［フチなし全面印刷］をクリックします。

フチなし全面印刷時の注意

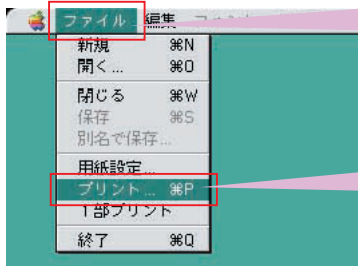
- フチなし全面印刷は、データを用紙サイズよりも拡大して印刷するため、用紙からはみ出したデータは印刷されません。はみ出し量を調整することもできますが、はみ出し量を小さくし過ぎると、白いフチが出て印刷される場合があります。通常は右端（大）に設定してください。

- フチなし全面印刷には、プロフェッショナルフォトペーパー（A3ノビを除く）、プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢紙、フォト光沢ハガキ、インクジェット官製はがき、官製はがきをご使用ください。普通紙を使用すると、印刷品位が低下する場合があります。
- フチなし全面印刷を設定した場合、オプション設定ダイアログの［レイアウト］での［1ページ/枚］印刷、［部単位で印刷］、［出力先］を除いた設定はできません。
- フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。

❸ 拡大/縮小

原稿を拡大/縮小して印刷するときに、その倍率を指定します。

❹ 印刷方向

用紙の紙送りに対する印刷方向を指定します。

[プリント]ダイアログを設定する

1 [ファイル]メニューをクリック

2 [プリント]をクリック

[プリント]ダイアログが表示されます。

3 ⬍をクリックし、実際にセットする用紙種類を選択

4 原稿の種類に近いアイコンをクリック

❶ 用紙の種類

⬍をクリックし、実際にセットする用紙の種類を設定します。設定した用紙の特性に適した印刷ができるようになります。

❷ 印刷設定

原稿に近いアイコンを選択することで、用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷します。

文字が中心の原稿を印刷するときに指定します。

写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに指定します。

イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに指定します。

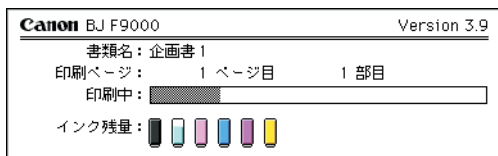
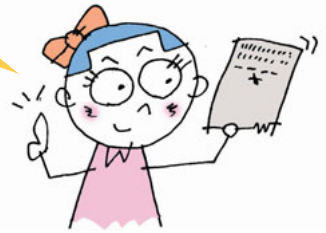
このアイコンをクリック後、[詳細設定]をクリックすることで、印刷品質を最高品位(最高2400×1200dpi)に設定したり、写真の特殊処理、色に関する詳細な設定を行うことができます。

3 印刷を実行する

1 [プリント]ボタンをクリック

印刷が開始されます。

印刷を中止する

- 印刷中にリセットボタンを押すと、印刷を中止できます。
- 印刷を開始した直後、以下の画面が表示されているときは【コマンド】キーを押しながら【.】(ピリオド)キーを押して印刷を中止できます。

プリンタドライバ機能のご紹介

基本操作で紹介した機能のほかに、プリンタドライバには、次のような機能があります。詳細な設定については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

文書を拡大/縮小して印刷

→拡大/縮小印刷
→フィットページ印刷

1枚の用紙の裏表に印刷

→両面印刷

1枚の用紙に複数ページを縮小して印刷

→割付け印刷

複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷

→冊子印刷

1ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷

→ポスター印刷

印刷するときに「秘」や「コピー禁止」マークを付けて印刷

→スタンプ印刷

便箋のように背景に模様を付けて印刷

→背景印刷

カラーの文書を白黒で印刷

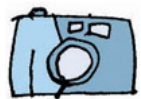
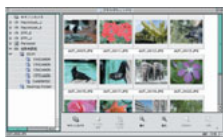
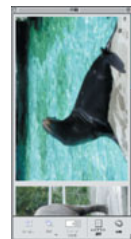
→グレースケール印刷

印刷するときの動作音を静かに

→サイレント設定

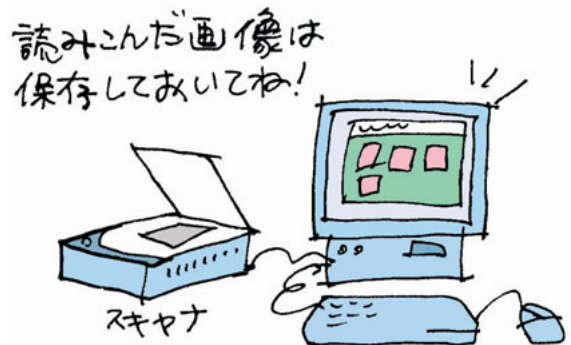
写真を印刷するには

デジタルカメラで撮影した写真やスキャナから取り込んだ画像データを、キヤノンの専用紙に印刷してみましょう。
付属のアプリケーションソフトを使用することで、フチなし全面印刷もかんたんにできます。
ここではデジタルカメラのメモリカードから画像データを取り込み、フチなし全面印刷を行う方法を例として説明しています。

ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windowsの場合）またはImageBrowser（Macintoshの場合）のインストールのしかたについては、「ソフトウェアをインストールしましょう」（→p.18、p.21）をご覧ください。
またアンインストールのしかたについては、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

こんなものが必要です！

画像データ

●デジタルカメラで撮影した写真

●スキャナで取り込んだ写真

使用できる画像データについて

- ZoomBrowser EXで読み込める画像データ
  次の拡張子の付いた画像ファイルに対応しています。
  「.bmp」(Windowsビットマップ)、「.crw」(RAW)、「.fpx」(Flashpix)、「.jpg」(Joint Photographic Experts Group<JPEG>)、「.tif」(Tagged Image File Format<TIF>)、「.pcd」(KODAK Photo CD<画像が解像度の違う複数のコピーを持つ>)、「.wmf」(Windows MetaFile)
- ImageBrowserで読み込める画像データ
  次の画像ファイルに対応しています。
  「JPEG」、「TIF」、「EXIF」、「CIFF」、「PICT」、「Windows Bitmap」

フチなし全面印刷対応の推奨用紙

- プロフェッショナルフォトペーパー《PR-101》《PR-101 L》《PR-101 2L》
  A3サイズ、A4サイズ、L判、2L判の4種類（A3ノビサイズは対象外）
- プロフェッショナルフォトはがき《PH-101》
- フォト光沢紙《GP-301》A3サイズ、A4サイズの2種類
- フォト光沢ハガキ《KH-201N》

- フチなし全面印刷を行う場合、用紙の上端や下端の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生する場合があります。
- 一般の官製はがきやインクジェット用官製はがきにも印刷できます。その他にも、写真印刷を目的としたキヤノン専用紙が各種用意されています（→p.67）。

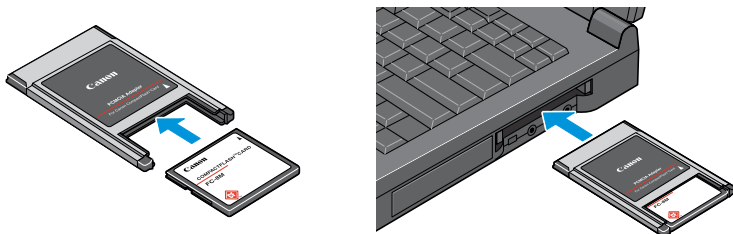
レイアウトして
アルバム風に印刷
《PR-101》

キヤノン純正ミシン目
入り用紙に印刷
《PC-101 D》

インデックス印刷で
写真を確認

画像データを取り込む

デジタルカメラをコンピュータに接続して画像データを取り込むこともできます。
詳細は『フォトプリントガイド』(CD-ROM) をご覧ください。

1 メモリカードをパソコンにセットする

- 各デジタルカメラのメモリカードは、専用のPCカードアダプタなどを使用してセットしてください。
- Windows XPをご使用の場合、メモリカードをセットすると自動的にウィンドウが表示される場合があります。このときは［キャンセル］をクリックしてください。

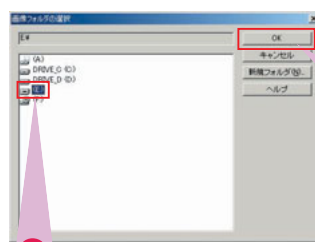
2 ZoomBrowser EXを開始する

1 [スタート]メニューから[プログラム]-[Canon Utilities]-[ZoomBrowser EX]-[ZoomBrowser EX]を選ぶ

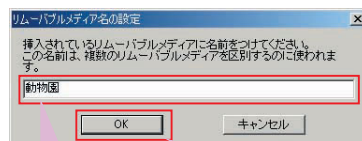
ZoomBrowser EXが開始されます。

3 画像フォルダを登録する

1 [画像フォルダ登録]ボタンをクリックする

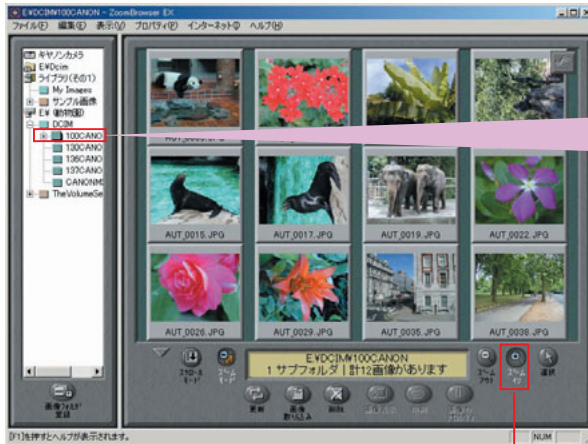
[画像フォルダの選択]画面が表示されます。

2 メモリカードをセットしたドライブを選ぶ

3 [OK]をクリックする

4 メッセージを確認して[OK]をクリックする

5 名前を入力

6 [OK]をクリックする

画像フォルダに登録した名前が表示されます。

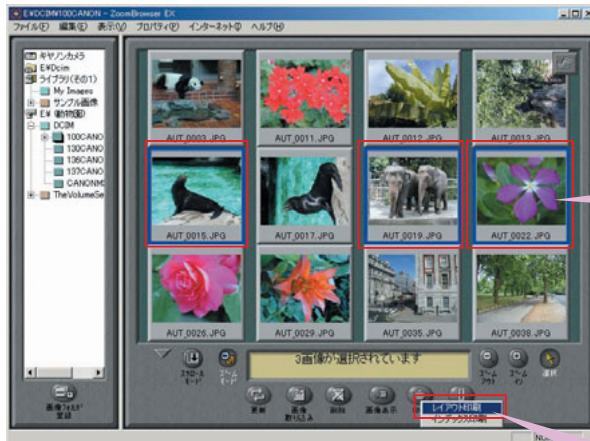
4 画像を表示する

1 フォルダをクリックする

表示を拡大できる

STEP 2 印刷レイアウトを設定する

ここでは、[フチなし全面印刷]モードで、指定した写真を1枚ずつ、フチなし全面印刷で印刷する場合を例に説明します。

[飾り付けやレイアウトして印刷][固定サイズで印刷][キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]については、『フォトプリントガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)をご覧ください。

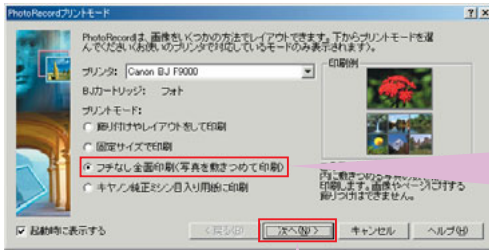
1 印刷する写真を指定する

1 印刷したい写真をクリックする

複数枚指定するときは、キーボードの[Ctrl]キーを押しながらクリックしてください。

2 [印刷]ボタンをクリックし、[レイアウト印刷]を選ぶ

PhotoRecordが開始され、写真の印刷イメージが表示されます。

2 印刷モードを設定する

[プリントモード]の設定画面が表示されます。

[用紙の種類]と[用紙サイズ]を設定する
画面が表示されます。

プリントモードの種類について

- [飾り付けやレイアウトをして印刷]
  写真をアルバムのように、背景付きの台紙に貼り付けたり、額を付けたり、配置を変更して印刷できます。
  用紙全面にフチなしで印刷する（フチなし全面印刷）こともできます。
- [固定サイズで印刷]
  写真の仕上りサイズに合わせて、指定した用紙に印刷できます。
- [フチなし全面印刷]
  指定した１枚の用紙に、指定枚数の写真を印刷します。用紙全面にフチなしで印刷する（フチなし全面印刷）ことができます。
- [キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]
  指定した写真をキヤノン純正ミシン目入り用紙（→p.67）に印刷できます。

3 [用紙の種類]と[用紙サイズ]を設定する

「フチなし全面印刷対応の推奨用紙」→p.39

1 ▼をクリックし、１枚の用紙に写真を何枚印刷するかを選ぶ

１枚の用紙に１つの写真を印刷するときは[1（1列）]のままでOK

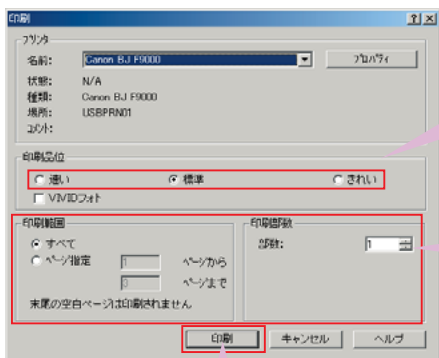
2 [完了]をクリック

PhotoRecordが開始され、指定した写真の印刷イメージが表示されます。

5 印刷を開始する

1 用紙をセットする→p.29

2 [印刷]ボタンをクリックする

[印刷]画面が表示されます。

3 [印刷品位]を設定する

4 [印刷範囲][印刷部数]を設定する

5 [印刷]をクリックする

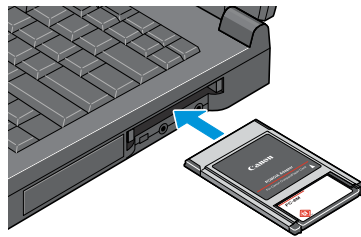
写真が印刷されます。

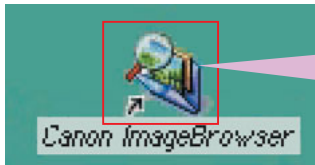
Check1
写真をきれいに印刷するには、[きれい]に設定してください。

Check2
[VIVIDフォト]に設定すると、人物は自然な色合いを保ちながら、緑色や青色がより鮮やかになります。草木や空、海を背景にした写真などに効果があります。

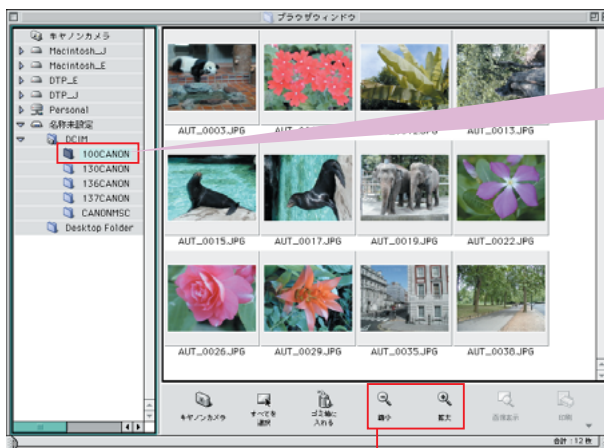
STEP 1 画像データを取り込む

デジタルカメラをコンピュータに接続して画像データを取り込むこともできます。
詳細は『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

1 メモリカードをパソコンにセットする

各デジタルカメラのメモリカードは、専用のPCカードアダプタなどを使用してセットしてください。

2 カメラに保存されている写真を表示する

1 デスクトップの[Canon ImageBrowser]アイコンをダブルクリックする

デスクトップに[Canon ImageBrowser]アイコンが表示されていない場合は、インストール先の[ImageBrowser]フォルダを開き、[Canon ImageBrowser]アイコンをダブルクリックします。

ImageBrowserが開始される

2 画像データが保存されているドライブとフォルダを選ぶ

フォルダに保存されている画像データの一覧が表示されます。

表示できる大きさを変更できる

Image Browserを起動後、メモリカードをセットすると［自動実行］ダイアログが表示される場合があります。
詳しくは『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

印刷レイアウトを設定する

ここでは、[タイル状に敷きつめて印刷]モードで、指定した写真を1枚ずつ、フチなし全面印刷で印刷する場合を例に説明します。

[自由に並べて印刷][インデックス印刷][固定サイズで印刷][キャノン純正ミシン目入り用紙に印刷]については、『フォトプリントガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。

1 印刷する写真を指定する

1 印刷したい写真をクリックする

複数枚指定するときは、キーボードの[shift]キーを押しながらクリックしてください。

2 [印刷]ボタンをクリックし、[レイアウト印刷]を選ぶ

[レイアウト選択]ダイアログが表示されます。

2 レイアウトモードを設定する

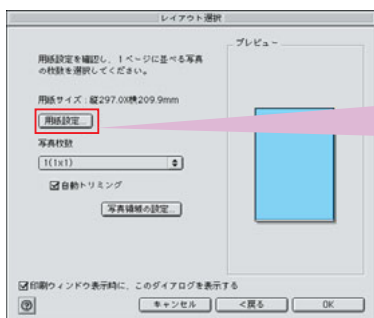
1 [タイル状に敷きつめて印刷]をクリックする

2 [次へ]をクリックする

次の[レイアウト選択]ダイアログが表示されます。

レイアウトモードの種類について

- [自由に並べて印刷]
  写真のサイズを変更したり、配置を変更して印刷できます。
- [インデックス印刷]
  指定した写真の一覧を印刷します。
- [固定サイズで印刷]
  写真の仕上りサイズ（L判、六つ切りなど）に合わせて、指定した用紙に印刷できます。
- [タイル状に敷きつめて印刷]
  指定した1枚の用紙に、指定した印刷枚数の写真を印刷します。
- [キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷]
  指定した写真をキヤノン純正ミシン目入り用紙（→p.67）に印刷できます。

3 [用紙サイズ]を設定する

1 [用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 [用紙サイズ]を設定する

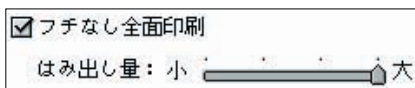
フチなし全面印刷するときは、ここをクリック

3 [OK]をクリックする

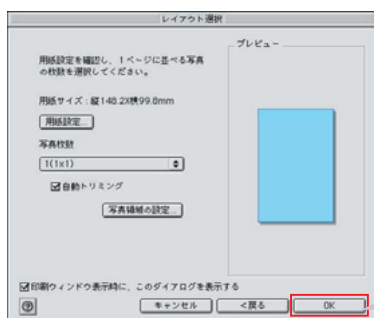
[レイアウト選択]ダイアログに戻ります。

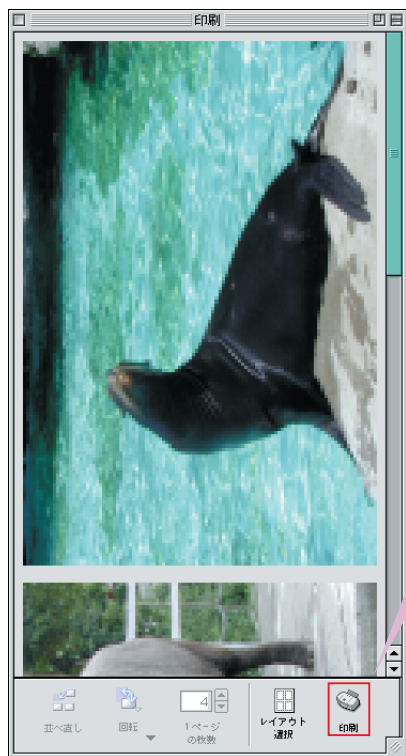
フチなし全面印刷を設定した場合は、
メッセージが表示されます。
[OK]をクリックしてください。

フチなし全面印刷を設定するには

- フチなし全面印刷には、プロフェッショナルフォトペーパー（A3ノビを除く）、プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢紙、フォト光沢ハガキ、インクジェット官製はがき、官製はがきをご使用ください（→p.39）。普通紙を使用すると、印刷品位が低下する場合があります。
  [用紙サイズ]は[A3][A4][はがき][L][2L]のいずれかを設定してください。
- フチなし全面印刷は、データを用紙サイズよりも拡大して印刷するため、用紙からはみ出したデータは印刷されません。はみ出し量を調整することができますが、はみ出し量を小さくし過ぎると、白いフチが出て印刷される場合があります。通常は右端（大）に設定してください。

- フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。

4 [用紙の種類]を設定し、印刷を開始する

1 用紙をセットする→p.29

2 [OK]をクリックする

[印刷]ダイアログに指定した写真が表示されます。

3 [印刷]ボタンをクリックする

[プリント]ダイアログが表示されます。

6 [プリント]ボタンをクリックする

写真が印刷されます。

4 [用紙の種類]を設定する

5 [写真]アイコンをクリックする

写真データを補正するには

本機のプリンタドライバの機能には、写真データを自動で補正する[VIVIDフォト][オートフォトパーフェクト]の機能があります。

❶ [印刷設定]で[カスタム]アイコンを選択し、[詳細設定]ボタンをクリックする

❷ [特殊効果]アイコンをクリックする

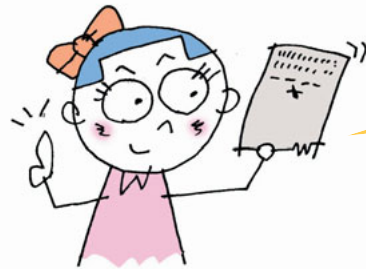
- [VIVIDフォト]
  人物は自然な色合いを保ちながら、緑色や青色がより鮮やかになります。草木や空、海を背景にした写真などに効果があります。
- [オートフォトパーフェクト]
  デジタルカメラで撮影した写真の状態に合わせてデータを適正に補正します。蛍光灯や白熱灯の影響で色味が違ったり、露出オーバーやアンダーの写真に効果的です。明るさも自動的に補正するので、色の濃い部分もつぶれることなく印刷できます。

印刷がきれいにできないときは

インクがあるのに印刷がかすれたり、特定の色が出なかったりするときは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていたり、プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。
メンテナンス機能を使用してお手入れすることで、印刷品位を上げることができます。

メンテナンス操作の流れ

メンテナンス操作を行う前に

- フロントカバーを開け、インクタンクの「PUSH」部分を押してインクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。→p.57
- インクの残量を確認し、インクがない場合はインクタンクを交換してください。→p.57
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷できる場合があります。→p.32、36

最初にノズルチェックパターンを印刷するのね。

STEP 1 ノズルチェックパターンを印刷する→p.49
プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、
プリントヘッドの位置がずれてないかを確認するためのパターンを印刷します。

インクが正常に出ていない場合

STEP 2 プリントヘッドをクリーニングする→p.51
インクが正常に出ていない場合は、
プリントヘッドをクリーニングしてください。

STEP 3 プリントヘッドをリフレッシングする→p.53
クリーニングで改善されない場合は、
プリントヘッドをリフレッシングしてください。

ヘッド位置がずれている場合

STEP 2 プリントヘッド位置を調整する→p.22
ヘッドの位置がずれている場合は、
プリントヘッド位置を調整してください。

それでも改善されないときは

[Step3]までの操作を行っても改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。
お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルから正常にインクが出ているか、プリントヘッド位置がずれてないか、ノズルチェックパターンを印刷して確認します。

プリンタのボタンで印刷することもできます

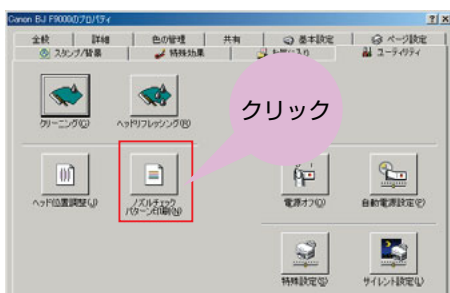
ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
1. プリンタの電源が入っていることを確認します。
2. A4サイズの普通紙をセットします。
3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが 2 回点滅したときに離します。

Windowsをご使用の場合

1 印刷する準備

1. プリンタの電源が入っていることを確認する
2. A4サイズの普通紙を縦にセットする→p.29

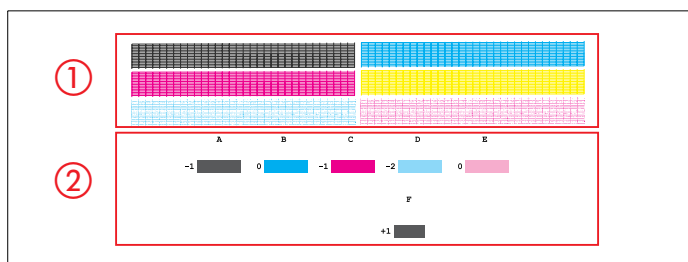
2 ノズルチェックパターンを印刷する

1. プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.22
2. [ノズルチェックパターン印刷］をクリックする

3. メッセージを確認し、［OK］をクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。

さらにメッセージが表示された場合は[OK]をクリックします。

3 ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを確認して、プリントヘッドから正常にインクが出ているか、プリントヘッド位置がずれていないかを確認します。

①のパターンが欠けているときは

プリントヘッドのクリーニングが必要です。
「プリントヘッドをクリーニングする」→p.51

②のパターンで縦すじが目立つときは

プリントヘッド位置の調整が必要です。
「プリントヘッド位置を調整しましょう」→p.22

Macintosh をご使用の場合

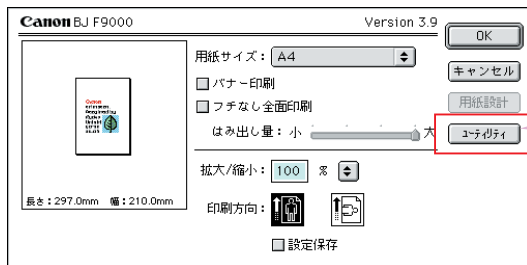
1 印刷する準備

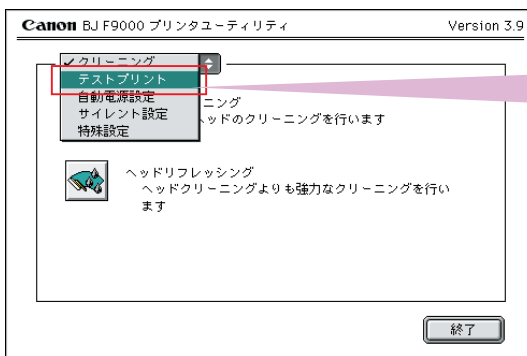
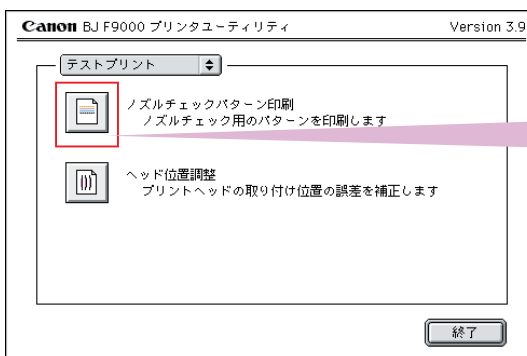
1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 A4サイズの普通紙を縦にセットする→p.29

2 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 [ユーティリティ]をクリックする

3 ノズルチェックパターンを印刷する

1 をクリックして[テストプリント]を選択する

2 [ノズルチェックパターン印刷]をクリックする

3 メッセージを確認して［OK］をクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。

4 ノズルチェックパターンを確認する→p.49

プリントヘッドをクリーニングする

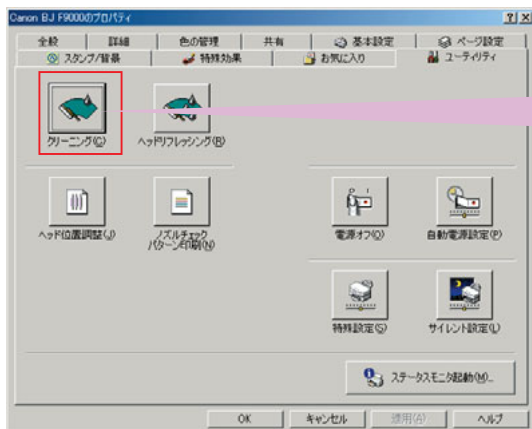
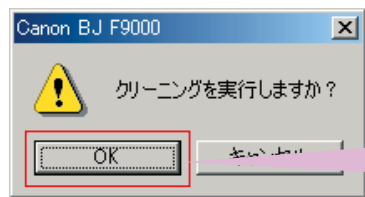
プリントヘッドのノズルがつまったときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。プリントヘッドのクリーニングは、インクを消耗しますので必要な場合のみ行ってください。

プリンタのボタンでヘッドクリーニングすることもできます

プリンタのリセットボタンを押してヘッドクリーニングすることもできます。
1 プリンタの電源が入っていることを確認します。
2 リセットボタンを押し続け、電源ランプが1回点滅したときに離します。

Windowsをご使用の場合

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.22

3 [クリーニング]をクリックする

4 メッセージが表示されたら[OK]をクリックする

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。
ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

5 ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認する→p.49

効果が出ないとき

上記の操作を繰り返してください。3回まで上記の操作を繰り返して改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。→p.53

Macintoshをご使用の場合

1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 ヘッドクリーニングする

1 [クリーニング]が表示されていることを確認する

電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが開始されます。
ヘッドクリーニングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

4 ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認する→p.49

効果が出ないとき

上記の操作を繰り返してください。3回まで上記の操作を繰り返して改善されないときは、ヘッドリフレッシングを行ってください。→p.53

プリントヘッドを リフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行います。
プリントヘッドのリフレッシングは、クリーニングより多くインクを消耗します。
プリントヘッドのリフレッシングは、必要な場合のみ行ってください。

Windowsをご使用の場合

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートを開く→p.22

3 [ヘッドリフレッシング]をクリックする

4 メッセージが表示されたら [OK] をクリックする

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

❶その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します(→p.49)。
❷ヘッドリフレッシングの操作とノズルチェックパターン印刷の操作を3回まで繰り返してください。
❸それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。→相談窓口のご案内ペラ

STEP 3

Macintosh をご使用の場合

1 [ユーティリティ]ダイアログを表示する

1 プリンタの電源が入っていることを確認する

2 [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックする

[用紙設定]ダイアログが表示されます。

2 ヘッドリフレッシングする

1 [クリーニング]が表示されていることを確認する

電源ランプが点滅して、ヘッドリフレッシングが開始されます。
ヘッドリフレッシングが終了するまで、他の操作は行わないでください。

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

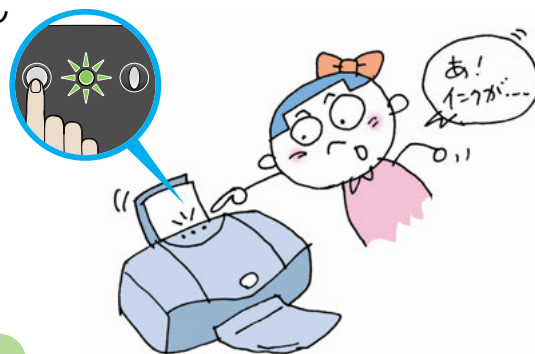
❶その効果を確認するために、ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します(→p.50)。
❷ヘッドリフレッシングの操作とノズルチェックパターン印刷の操作を3回まで繰り返してください。
❸それでも改善されないときは、お買い上げの販売店またはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。→相談窓口のご案内ペラ

インクタンクを交換する

インクを交換するめやすとインクタンクの交換方法について説明します。インクタンクは消耗品です。インクがなくなった場合は交換してください。

交換のめやす

インクがなくなると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に４回点滅します。画面に表示されるメッセージにしたがって、インクタンクを交換してください。

印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、インクの残量を確認してください。
インクが残っているときは「印刷がきれいにできないときは」(→p.48)の操作を行ってください。

Windowsの画面に表示されるメッセージ

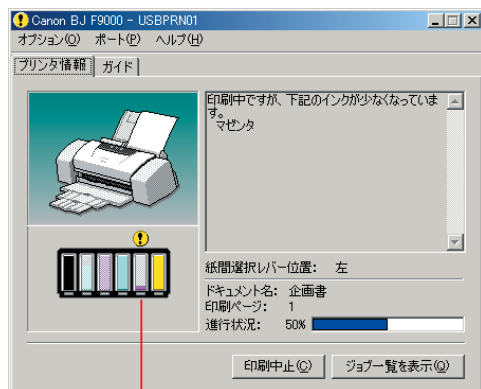
印刷中にインクがなくなると、次のメッセージを表示します。
インクタンクを交換後(→p.57)、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。

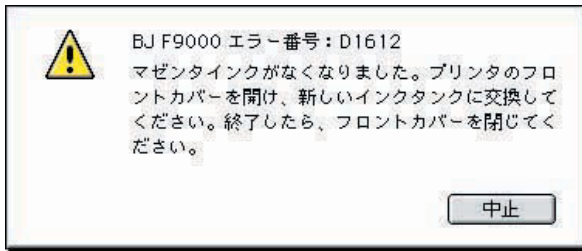
リセットキーを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。

インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、次のような画面が表示されます。

インク残量が少なくなっているインクタンク

！が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

Macintosh の画面に表示されるメッセージ

印刷中にインクがなくなると、次のメッセージを表示します。
インクタンクを交換後（→p.57）、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。

インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、次のような画面が表示されます。

が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

交換のしかた

インクタンクの取り扱いと、交換方法について説明します。

インクタンクの取り扱いについて

インクタンクの取り扱いについては、次の事項に注意してください。

- BJ F9000に対応したインクタンクは次の通りです。他のインクタンクは使用しないでください。
  ブラックインクタンク《BCI-6BK》　フォトシアンインクタンク《BCI-6PC Photo》
  フォトマゼンタインクタンク《BCI-6PM Photo》　シアンインクタンク《BCI-6C》
  マゼンタインクタンク《BCI-6M》　イエローインクタンク《BCI-6Y》
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクの補充はお勧めできません。
- インクタンクの交換操作はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消費しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になったり、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後１年以内に使いきるようにしてください。
  また、プリンタにセットしたら６ヵ月を目安に使いきってください。
- インクタンクを梱包している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。
  開封したインクタンクは６ヵ月以内に使いきるようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。
  インクがにじむことがあります。

使用済みプリントヘッド、インクタンク回収のお願い

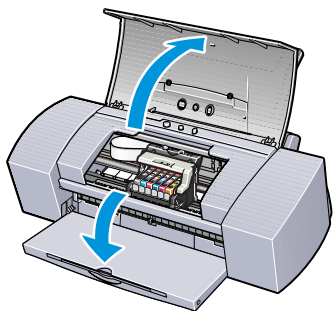
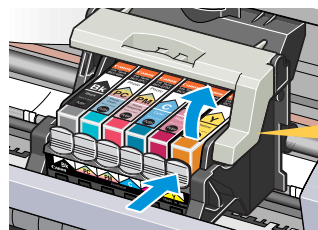
キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みのインクタンクの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っています。
キヤノンの“環境保全と資源の有効活用”の主旨にご賛同いただければ、お手数ですが、使用済みのプリントヘッド、インクタンクを右記マークのある販売店または最寄りのキヤノン販売営業拠点までお持ちください。
事情により、お持ちになれない場合は、使用済みのプリントヘッド、インクタンクをビニール袋などに入れ、地域の条例に従って処分してください。

Canon
キヤノン製カートリッジ回収協力店

インクタンク交換

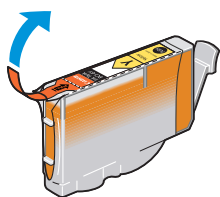
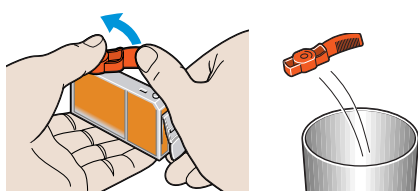
インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

1 なくなったインクタンクを取り外す

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

2 インクのなくなったインクタンクを取り外す

固定レバーに触れないように！

禁止 インクタンクの固定つまみを押して外してください。固定レバーには触れないようにしてください。

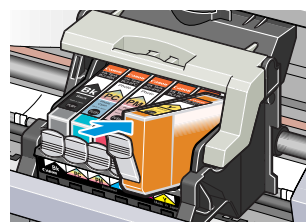
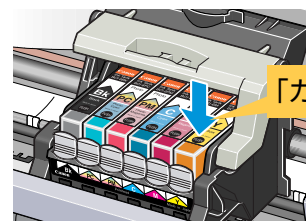
2 インクタンクを準備する

1 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープを矢印方向に引いて、包装をはがす。

2 インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外す

指にインクが付着しないように、キャップを押さえながら取り外す

禁止

- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外した後、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

3 インクタンクを取り付ける

1 インクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込む

2 インクタンク上部の「PUSH」部分を押して、インクタンクを固定する

「カチッ」という音がするまで、しっかり押す

4 フロントカバーを閉じる

プリントヘッドが右側に移動します。

- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は、電源ランプが点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- インクタンクを交換後、印刷してもインクか出ない場合はヘッドリフレッシングの操作を行ってください。→p.53

日常のお手入れ

プリンタの清掃と、プリンタを移送するときの操作について説明します。

清掃について

印刷した回数が増えると、プリンタ内部がインクや紙粉で汚れてきます。汚れが目立ったら、次の手順にしたがってプリンタを清掃してください。

清掃前の準備

1 電源ボタンを押して、電源を切る

2 電源ランプが消えていることを確認して、電源プラグをコンセントから抜く

注意

- 清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。誤って電源が入ると、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使わないでください。
プリンタ内部の電気部品に接触すると,火災や感電の原因になることがあります。

禁止

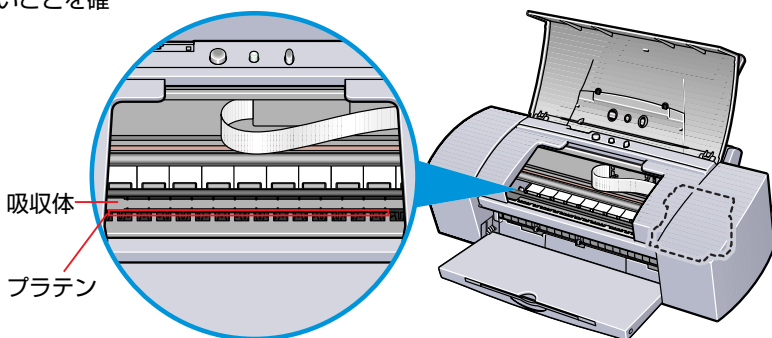
- 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 プリンタ内部を清掃する

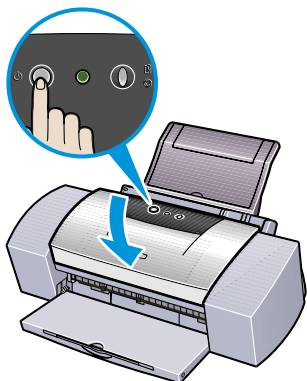
1 フロントカバーを開け、プリンタ内部のプラテン部のみを乾いた布で拭く

飛び散ったインク、紙粉、ホコリがないことを確認してください。

禁止

- プラテン部分以外（特に吸収体など）は絶対に触れないようにしてください。

移送について

引越しなどで本機を別の場所に移送するときは、購入時に本機が入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。他の箱を使用するときは、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本機が安全に移送されるようにしっかりと梱包してください。

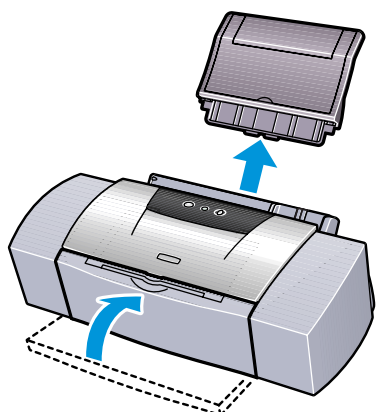
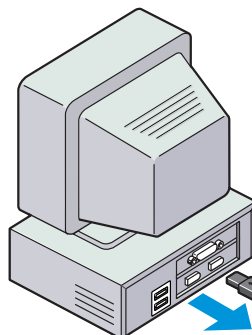
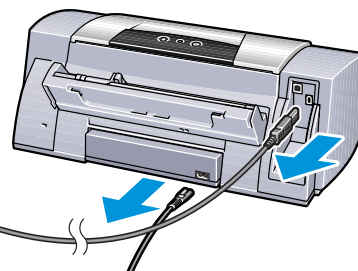
電源をオフにする

1 電源ボタンを押し、電源を切る

2 電源ランプが消えるのを確認し、電源プラグをコンセントから抜く

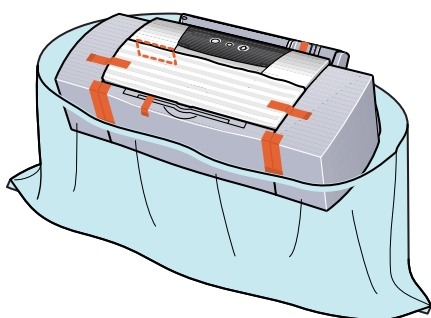
禁止

- 電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 付属品を取り外す

1 用紙サポートを取り外し、排紙トレイを閉じる

2 コンピュータとプリンタからプリンタケーブルを取り外す

3 プリンタから電源コードを取り外す

3 すべて箱に入れる

1 テープと保護材でプリンタを固定し、袋に入れる

運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

2 プリンタの両側を保護材ではさんで箱に入れる

困ったときには

ここでは発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェアCD-ROM)も合わせて参照してください。

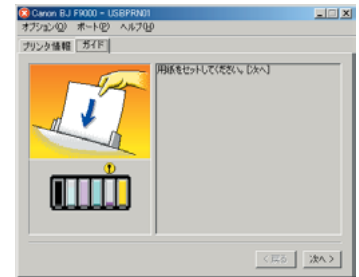
どうしよう?

Windows のみ

エラーが発生したときは

印刷中にトラブルが発生すると、自動的にBJステータスモニタが表示されます。

＊Windows XP/Windows 2000をご使用の場合は、[ガイド]タブは表示されません。[プリンタ情報]に表示されているメッセージにしたがって対処してください。

① エラー内容を確認

② [ガイド]タブをクリックし、メッセージにしたがって対処

プリンタドライバがインストールできない

手順通りにインストールしていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作をしていない場合はインストールをやり直してください。 Windows Macintosh エラーが発生してインストールが強制終了した場合はコンピュータを再起動してから、もう一度インストールしてください。
他のアプリケーションソフトを起動している	他のアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
インストール用のCD-ROMドライブが正しく指定されていない	Windows [マイコンピュータ] をダブルクリックし (Windows XPの場合は、[スタート]メニューから[マイコピュータ]を選ぶ)、開いたウインドウにあるCD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。 Macintosh 画面上に表示されたCD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。 ＊ 以降の操作については「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)を参照してください。
インストール用CD-ROMに異常がある	Windows Macintosh WindowsのエクスプローラでCD-ROM が読めるか確認してください。CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるかどうかを再度確認してください。 ＊ CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。
Windows ドライバが正しくインストールされていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)の手順にしたがって、もう一度インストールしてください。

 インストールの途中で 先の画面に進めなくなった	[プリンタの接続先]画面から先の画面に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってください。 1. [プリンタの接続先]画面で、[キャンセル]をクリック 2. [インストールの中止]画面で、[中止]をクリック 3. [インストールの終了]画面で、[OK]をクリック 4. プリンタの電源を切る 5. [終了]をクリックしCD-ROMを取り出す 6.「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16) の手順にしたがって、もう一度インストールする

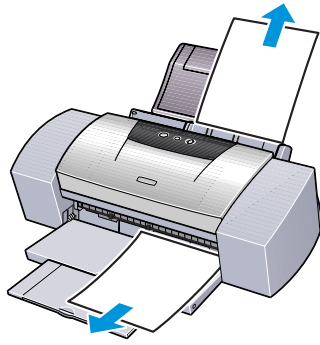
印刷が始まらない/途中で止まる

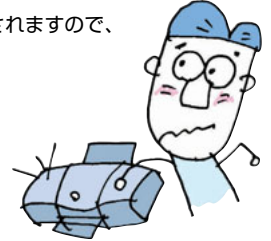
電源が入っていない	プリンタのランプが緑色に点灯しているか確認してください。 ランプが緑色に点滅しているときは、プリンタが準備動作をしています。 点灯に変わるまでそのままお待ちください。
プリンタドライバが インストールされていない	「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)の手順にしたがって、 もう一度インストールしてください。
プリンタとコンピュータ/ 電源コードがしっかりと 接続されていない	しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。 「接続しましょう」(→p.10)をご覧になり、もう一度接続を確認してください。
写真やイラストなど データ容量の大きな原稿を 印刷している	電源ランプが緑色に点滅している場合は、データ処理中です。 写真やグラフィックスなど、大容量のデータを印刷するとデータ処理に時間がかかり、 止まったように見えます。そのままお待ちください。
インクタンクが正しく 装着されていない	「カチッ」という音がするまで、しっかりと押してください。 また、オレンジ色のテープを引いてフィルムをはがしたかどうかも確認してください。 「インクタンク交換」→p.57
接続しているケーブルの 長さが長すぎる	USBケーブルは2m 以内、IEEE1394（FireWire）ケーブルは3m以内のものをお勧めします。
長い時間連続印刷している	長時間、印刷を続けていると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って15分以上お待ちください。 注意　プリントヘッドの周辺が高温になっている場合がありますので、絶対に手を触れないでください。

用紙が正しく給紙できない/用紙がつまった

給紙されない/斜めに給紙される/重なって給紙される

使用できない用紙を 使用している	折れている用紙、カールしている用紙、しわがついている用紙、濡れている用紙、 穴のあいている用紙、薄すぎる用紙、厚すぎる用紙などは使用できません。 「使用できない用紙について」→p.31
セットした用紙の 枚数が多すぎる	オートシートフィーダ積載可能枚数を超えないよう、用紙をセットしてください。 「用紙をセットする」→p.29
用紙がカールしている	折れた用紙は使用できません。反りのある用紙は反りを直してからセットしてください。 「用紙をセットする」→p.29
用紙のセット方法が 正しくない	普通紙とはがきは「用紙をセットする」（→p.29）を参照してください。 キヤノン専用紙は「用紙について」（→p.67)、封筒とバナー紙は『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM）を参照してください。
給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。→『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)
オートシートフィーダに 異物が入っている	オートシートフィーダに異物がないかを確認してください。

つまった用紙を取り除く

用紙がつまった場合は、次の手順にしたがって取り除いてください。

1. **排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張る。**
   ＊用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。
   用紙が自動的に排出されます。
   ＊用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、フロントカバーを開けて取り除いてください。
2. **用紙を取り除いたら、フロントカバーを閉じる。**
3. **用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す。**
   ＊電源を切った場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、
   もう一度印刷の指示をしてください。
   ＊A5 サイズの用紙は文字中心の原稿の印刷に適しています。
   写真やグラフィックスを含む原稿の印刷にはお勧めできません。
   用紙がカールして排出不良の原因となることがあります。

印刷結果に関する問題

インクが出ない/印刷がかすれる/すじが入る/違う色になる

原因	対処
プリントヘッドが つまっている/ 位置がずれている	ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか、ヘッド位置が正しく調整されているかを確認してください。→p.48 なお、一度取り除いたプリントヘッドの保護キャップや保護テープを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりして、インクが出なくなることがあります。
インクがなくなっている	インクタンクを交換してください。 「インクタンク交換」→p.57
インクタンクがしっかり セットされていない	「カチッ」という音がするまで、しっかりと押してください。 また、オレンジ色のテープを引いてフィルムをはがしたかどうかも確認してください。 「インクタンク交換」→p.57
インクタンクの取り付け位置を 間違えた	プリントヘッドホルダについているラベルをよく見て、正しい位置にインクタンクを取り付けてください。取り付け直したあとは、クリーニングを行ってください。
用紙の表裏を間違えて印刷した	用紙の表裏を確認し、印刷に適した面に印刷できるよう、用紙をセットしてください。
［印刷品質］「印刷品位」 が適切でない	［印刷品質］(Windows)または［印刷品位］(Macintosh)を高品質側へ変更してみてください。 Windows 「［基本設定］シートを設定する」→p.32 Macintosh 「［プリント］ダイアログを設定する」→p.36
［ハーフトーン］の設定が 適切でない	［ハーフトーン］の設定を［誤差拡散］に設定してみてください。

意味不明のわからない文字や記号が印刷される

原因	対処
印刷したファイルに 問題がある	もう一度文書を作成し印刷してみてください。 特定の文書で発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。 改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。 アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。

フチなし全面印刷にしてもフチが出てしまう

原因	対処
はみ出し量を小さく 設定している	はみ出し量の設定を右端（大）にしてください。→p.33、p.35
データのサイズに 問題がある	アプリケーションで作成したデータの余白が0mmになっているか、 用紙サイズと同じサイズでデータを作成しているか、確認してください。→p.28

ページの終りの部分が印刷されない

原因	対処
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズの設定を確認し、正しいサイズの用紙をセットしてください。 また、プリンタドライバの設定画面（Windows）または用紙設定ダイアログ（Macintosh）の［用紙サイズ］の設定も確認し、アプリケーションソフトの設定と異なっている場合は変更してください。
プリンタとコンピュータ/電源コードがしっかりと接続されていない	しっかり接続されていないと、印刷できないことがあります。 「接続しましょう」（→p.10）をご覧になり、もう一度接続を確認してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。

用紙がこすれる/汚れる

原因	対処
紙間選択レバーの位置が適正でない	紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。→p.29 なお、印刷内容によっては左（ ）にセットする用紙で、印刷面がこすれることがあります。この場合は、紙間選択レバーを右（ ）にセットしてください。 紙間選択レバーが推奨位置にセットされていませんという内容のメッセージが表示されますが、そのまま印刷を行ってください。
使用できない用紙に印刷している	折れている用紙、カールしている用紙、しわがついている用紙、濡れている用紙、穴のあいている用紙、薄すぎる用紙、厚すぎる用紙などは使用できません。 「使用できない用紙について」→p.31
セットした用紙の枚数が多すぎる	オートシートフィーダ積載可能枚数を超えないよう、用紙をセットしてください。 「用紙をセットする」→p.30
プリンタが汚れている	給紙ローラやプラテン、プリンタ内部が汚れている場合は、クリーニングや清掃を行ってください。 ・給紙ローラのクリーニング『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM） ・プリンタ内部の清掃→p.58
用紙がカールしている	折れた用紙は使用できません。反りのある用紙は反りを直してからセットしてください。 「用紙をセットする」→p.29
フチなし全面印刷を行っている	フチなし全面印刷を行っている場合は、お使いになっている用紙を確認してください。→p.39 フチなし全面印刷では、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生する場合があります。推奨用紙に印刷しても汚れてしまう場合は、紙間選択レバーを右側（ ）にセットして印刷してみてください。

用紙が反る/波うつ

原因	対処
薄い用紙に印刷している	薄い用紙に、色の濃い絵や写真のように、インクを大量に使う印刷を行うと、カールしたり波うったりすることがあります。プロフェッショナルフォトペーパーなどのご使用をお勧めします。 「使用できない用紙について」→p.31
濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度を低く設定してください。 →『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）

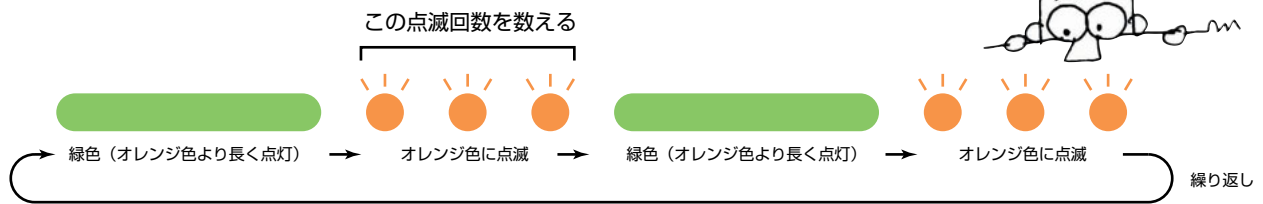
プリントヘッドが交換位置に移動しない

原因	対処
電源が入っていない/ランプが緑色に点滅している	電源が入っていない場合は電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは点灯するまでお待ちください。
フロントカバーを10分以上開けたままにしている	フロントカバーをいったん閉じ、再度フロントカバーを開けてください。
長時間連続印刷している	長時間連続印刷していると、プリントヘッドが過熱します。プリントヘッドを保護するため、印刷が一時停止します。カバーを閉めて少し時間をおいてから、もう一度カバーを開けてください。

電源ランプが点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。
オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処を行ってください。

この点滅回数を数える

緑色（オレンジ色より長く点灯） → オレンジ色に点滅 → 緑色（オレンジ色より長く点灯） → オレンジ色に点滅 繰り返し

上記の例では、オレンジ色のランプの点滅回数は３ 回になりますので、下表の「用紙がつまった」の対処方法をご覧ください。

回数	原因	対処方法
2回	用紙がない／給紙できない	用紙がセットされていないときや、給紙されないときは、用紙を正しくセットし、プリンタのリセットボタンを押してください。 「用紙をセットする」→p.29、「正しく給紙できない」→p.61
3回	用紙がつまった	つまった用紙を取り除き、用紙をセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。 「つまった用紙を取り除く」→p.62
4回	インクがなくなった	なくなった色を確認し、インクタンクを交換します。 「インクタンクを交換する」→p.55
6回	プリントヘッドが取り付けられていない	プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん外し、接点部が汚れてないかを確認して、もう一度取り付けてください。
7回	プリントヘッドが故障している／他機種のプリントヘッドが取り付けてある	他機種用のプリントヘッドが取り付けられていないか、確認してください。正しいプリントヘッドが取り付けられている場合は、いったん電源を切ってもう一度電源を入れ直してください。 それでもエラーが解決しない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。 →『ご相談窓口のご案内』
8回	廃インクタンクが満杯になりそう	プリンタのリセットボタンを押して、エラーを解除してください。 しばらくの間は印刷を続けられますが、廃インクタンクが満杯になると印刷できなくなります。早めに、お買い求めの販売店または修理受付窓口に廃インクタンクの交換を依頼してください。 →『ご相談窓口のご案内』

- 緑色のランプのみの点滅は、プリンタが動作中であることを示しています。そのままお待ちください。
  動作が完了すると、緑色のランプの点灯に変わります。
- 緑色とオレンジ色のランプが交互に点滅している場合は、修理が必要なエラーが発生している可能性があります。
  いったん、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、電源を入れ直してください。
  それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

画面にエラーメッセージが表示されている

Windows 「(CNBJ1394またはUSBPRN/USBへの)書き込みエラー」が表示されている

原因	対処方法
コンピュータがプリンタを認識しない	IEEE1394ケーブルが接続されていてもコンピュータがプリンタを認識していないときに書込エラーとなる場合があります。 プリンタの電源をいったん切り、もう一度入れ直してください。電源を切ったとき、コンピュータによっては正常に作動するまでに時間がかかる場合(約2分)がありますが、そのまましばらくお待ちください。
プリンタの電源が入っていないかエラーが発生している	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。 点灯に変わるまでお待ちください。
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊中継器や外付けバッファ、USBハブや、IEEE1394リピーターハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。 正常に印刷される場合は、中継器、外付けバッファ、USBハブ、IEEE1394リピーターハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
スプールが正常に動作していない	プリンタに直接印刷データを送るように設定してください。 設定方法→『プリンタ活用ガイド』の「スプールの設定を解除する」
1394ポートやUSBポートに異常がある	Windowsの［デバイスマネージャ］で、お使いの印刷ポートを確認してください。 確認の操作やエラーの対処方法は、Windowsの使用説明書をご覧ください。
プリンタのポートが正しく設定されていない	プリンタドライバの設定画面を単独で開き、［印刷先のポート］が以下のようになっているか確認してください。 IEEE1394ケーブルで接続している場合：［CNBJ1394-nnn］(nは数字) USBケーブルで接続している場合：［USBPRN（またはUSB） nn］(nは数字) ＊設定があっていない場合は、Windows を終了し電源を切ってから、設定されているケーブルで接続し直してください。
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールしてください。 1.［スタート］から［プログラム］(Windows XPの場合は［すべてのプログラム］)→［Canon BJ F9000 ］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選択する 2.画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)を参照してください。

Windows 「デバイス取り外しの警告」が表示されている

原因	対処方法
デバイスの停止操作を行っていない	IEEE1394ケーブルで接続している場合、プリンタの電源を切ると「デバイスの取り外し警告」が表示される場合があります。このときは［OK］をクリックしてください。 プリンタの電源を切る前に、デバイスの停止操作をすることをお勧めします。

Windows 「アプリケーションエラー」や「一般保護違反」が表示されている

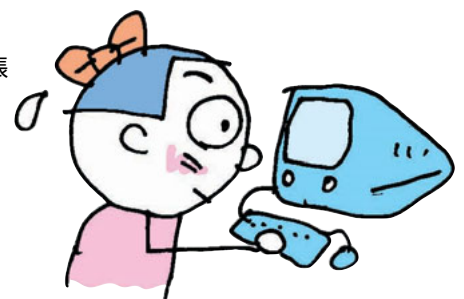
原因	対処方法
他のOS 用のアプリケーションソフトで印刷している	他のOS 用のアプリケーションソフトを使用して印刷すると正しく機能せず、エラーになることがあります。 ご使用のOS にあったアプリケーションソフトを使用してください。
アプリケーションソフトに必要なメモリ容量が確保されていない/複数のアプリケーションソフトを起動している	印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなることがあります。 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してみてください。

ハードディスクの 空き容量が不十分	ハードディスクの空き容量を確認してください。 ハードディスクの空き容量が不足しているとエラーになることがあります。 十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除するなどして空き容量を増やしてください。
特定文書で発生する	もう一度文書を作成し、印刷してみてください。 特定の文書を印刷したときだけ発生する場合は、元の文書ファイルに問題があったと考えられます。 改善されない場合は、アプリケーションソフトに問題がある可能性があります。 アプリケーションソフトの製造元にお問い合わせください。
プリンタドライバが正しく インストールされていない	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールしてください。 1.[スタート] から [プログラム] (Windows XPの場合は[すべてのプログラム]) → [Canon BJ F9000] の順にクリックし、[アンインストーラ] を選択する 2.画面の指示にしたがって操作する ＊プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)を参照してください。

Macintosh	「エラー番号：＊202」(＊は英文字)が表示されている
アプリケーションソフトに 必要なメモリ容量が 確保されていない	複数のアプリケーションソフトを起動していると、印刷のためのメモリが確保されずにエラーとなることがあります。 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、それらのアプリケーションソフトを終了し、もう一度印刷してください

Macintosh	「エラー番号：＊203」(＊は英文字)が表示されている
プリンタドライバに 不具合がある	プリンタドライバに不具合がある可能性があるので、プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ＊プリンタドライバの削除方法については、『プリンタ活用ガイド』の「不要になったプリンタドライバを削除する」を参照してください。 ＊プリンタドライバのインストールについては「ソフトウェアをインストールしましょう」(→p.16)を参照してください。

Macintosh	「エラー番号：＊300」(＊は英文字)が表示されている
プリンタの電源が 入っていない	電源ランプが消灯している場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。 電源ランプが緑色に点滅している場合は、プリンタが初期動作をしています。 点灯に変わるまでお待ちください。
プリンタとコンピュータが 正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがしっかり接続されているか確認してください。 ＊USB ハブや、IEEE1394リピーターハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブや、IEEE1394リピーターハブの販売元にご相談ください。 ＊ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。
[セレクタ] が正しく設定 されていない	次の手順でセレクタの設定を確認してください。 1.アップルメニューから[セレクタ] を選択する 2.ご使用のプリンタを選択し、[接続先] にご使用のプリンタが表示されているか確認する 表示されていない場合は、ご使用のプリンタを選択してください

上記の対処法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

用紙について

キヤノン専用紙の取り扱いについて説明します。

- 封筒やバナー紙のセット方法や使用上の注意事項については、『プリンタ活用ガイド』（プリンタソフトウェア CD-ROM）をご覧ください。
- キヤノン製の専用紙を使用するときには、各用紙のパッケージに記載されている用紙の取り扱い方法等の説明をあらかじめお読みの上、使用してください。

高品位専用紙　HR-101S

普通紙よりもカラーの発色性に優れています。カラーの図やグラフなどを多用したビジネス文書や、写真の印刷にも適しています。

●用紙のセットについて

セット方法：より白い面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：約80枚までセット可能（厚さ10mm以下）、ただしA3ノビサイズは20枚まで
排紙操作：40枚たまる前に取り除く

排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは､1枚ずつ取り除いてください。

●プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[高品位専用紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

フォト光沢紙　GP-301

高品位専用紙よりも厚みがあり、印刷面に光沢のある用紙で、写真に近い仕上がりが表現できます。

●用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット

給紙補助シートが同梱されている場合でも、使用しないでください。

紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

●プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。また、排出された用紙がカールするときや、インクが乾きにくいときは、1枚ずつ取り除いてください。

フォト光沢カード　FM-101

フォト光沢紙と同じ材質のカード型専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。

●原稿の作成

付属のアプリケーションソフト（→p.18､21）を使用してください。

操作方法については､『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

●用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

- インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。
- 印刷前にミシン目を切り離さないでください。

フォト光沢フィルム紙　HG-201

フォト光沢紙よりもつやのあるフィルム材質のシートです。写真データを美しく印刷できます。

●用紙のセットについて

セット方法：切り込みが左下または右上にくるようにセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

●プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢フィルム]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

- インクが乾くまで、印刷面に手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。
- 印刷推奨領域内（→p.77）での印刷をお勧めします。

フォト光沢ハガキ　KH-201N

通信面に光沢があり、写真を色鮮やかに再現します。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[光沢紙]（通信面）/[はがき](宛名面)
[用紙サイズ]：[はがき]

- 最後の1～2枚がうまく給紙されない場合は、フォト光沢ハガキの下に、フォト光沢ハガキに付属の厚紙を敷いてください。詳細はフォト光沢ハガキに付属の使用説明書をごらんください。
- インクが乾くまで、印刷面には手を触れないでください。

プロフェッショナルフォトペーパー PR-101／PR-101 L／PR-101 2L

光沢の出るコーティングを施した厚みのある用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。
高画質な写真のフチなし全面印刷に最適です。
サイズにより次の3種類が用意されています。
( ) 内は仕上りサイズ。

- A3判/A4判：PR-101
- L判（89×127mm）：PR-101 L
- 2L判（127×178mm）：PR101 2L

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について →p.69

原稿の作成

フチなし全面印刷を行う場合は、付属のアプリケーションソフト（→p.18、21）を使用してください。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

用紙のセットについて

セット方法：より光沢のある面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：A3/A4は1枚ずつ、L判は20枚まで、2L判は10枚までセット
排紙操作：A3/A4は1枚ずつ取り除く、L判は20枚、2L判は10枚、たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[プロフォトペーパー]
[用紙サイズ]：A3判[A3]/A4判[A4]／L判[L判]／2L判[2L判]

プロフェッショナルフォトはがき PH-101

光沢の出るコーティングを施した厚みのあるはがきサイズの用紙で、カラーの発色、速乾性、耐水性に優れています。高画質な写真のフチなし全面印刷に最適です。

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について →p.69

原稿の作成

フチなし全面印刷を行う場合は、付属のアプリケーションソフト（→p.18、21）を使用してください。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

用紙のセットについて

セット方法：印刷面を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：20枚までセット可能
排紙操作：20枚たまる前に取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[プロフォトペーパー](通信面)
[はがき](宛名面)
[用紙サイズ]：[はがき]

プロフェッショナルフォトカード PC-101 L／PC-101 2L／PC-101 D／PC-101 W／PC-101 C

プロフェッショナルフォトペーパーと同じ材質の、写真印刷用のカード専用紙です。ミシン目よりも大きめに印刷してカットすることで、白いフチのない全面印刷ができます。
サイズにより次の5種類が用意されています。( ) 内は仕上りサイズ。

- L判（89×127mm）：PC-101 L
- 2L判（127×178mm）：PC-101 2L
- DSC判4面取り(89×119mm)：PC-101 D
- デジカメ六切り判（190×254mm）：PC-101 W
- カードサイズ判（86×54mm）：PC-101 C

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について →p.69

原稿の作成

付属のアプリケーションソフト（→p.18、21）を使用してください。

操作方法については、『フォトプリントガイド』（CD-ROM）をご覧ください。

用紙のセットについて

セット方法：カットされた角を左上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：L判PC-101 LとカードサイズPC-101 Cは20枚までセット可能。他の用紙は10枚ずつセット
排紙操作：PC-101 LとPC-101Cは20枚、その他の用紙は10枚たまる前に取り除く

プロフェッショナルフォトカードに付属の給紙補助シートは使用しないでください。

「プロフェッショナルフォト」シリーズの印刷と保存について

付属のアプリケーションソフト（→p.18、21）から印刷を行うと、各設定は自動で行われます。

印刷した画像について

- 乾燥が不充分な状態でアルバムなどに保存すると、にじみの原因になりますのでご注意ください。
- ドライヤなどの熱や直射日光での乾燥は避けてください。

保存するときは

- アルバム、クリアファイル、ガラス額などに入れ、直接空気に触れないようにしてください。
  - ＊ クリアファイルに入れて保存すると、空気・光の影響を遮断できるため変色(退色)を防止できます。
  - ＊ 糊付きアルバムは、用紙をはがすことができなくなりますので使用できません。
- ポケットタイプアルバムに保管する際は、用紙をポケットの奥までしっかりと差し込んでください。なお、クリアファイル、ポケットタイプアルバムの種類によっては、用紙の縁の部分が黄色く変色することがあります。
- 高温・多湿・直射日光を避け、一般的な室温環境で保存してください。
- 屋外や直射日光のあたる場所での掲示・展示は避けてください。

OHPフィルム　CF-102

オーバーヘッドプロジェクタ(OHP)を
使用するための専用の透明フィルムです。
プレゼンテーションなどの資料作りに効果的です。

用紙のセットについて

セット方法：OHPフィルムの最後に同じ大きさの普通紙を1枚セット。どちらの面も印刷可能
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：30枚までセット可能
排紙操作：1枚ずつ取り除く

反りのある場合は、重送防止のために反りのある面を上にセットしてください。

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[OHPフィルム]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

インクが乾くまで（約15分）、印刷面には手を触れたり、フィルムどうしを重ねないでください。また、長期間保管する場合は、普通紙をかぶせて印刷面を保護してください。

Tシャツ転写紙　TR-201

Tシャツ用のアイロンプリントを作成できる用紙です。
写真やイラストをTシャツ転写紙に左右を反転して印刷し、アイロンを使ってTシャツにプリントしたときに正しい向きでプリントします。

用紙のセットについて

セット方法：緑の格子状の線がない面を上にセット
紙間選択レバー：右側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[Tシャツ転写紙]
[用紙サイズ]：アプリケーションソフトで設定したサイズ

印刷後、Tシャツへのプリントは速やかに行ってください。転写方法については、Tシャツ転写紙に付属の取扱説明書をご覧ください。

カラーBJ用マウスパッド　MK-101

写真やイラストをマウスパッド用ピクチャーシートに左右を反転して印刷し、パッドに印刷面を貼り付けることで、正しい向きで使用できます。

用紙のセットについて

セット方法：ツルツルした面（ザラつきの少ない面）を上にセット
紙間選択レバー：左側（ ）にセット
積載可能枚数：1枚ずつセット
排紙操作：1枚ずつ取り除く

プリンタドライバの設定

[用紙の種類]：[Tシャツ転写紙]
[用紙サイズ]：[B5]

マウスパッドの作成方法は、カラーBJ用マウスパッドに付属の取扱説明書をご覧ください。

バナー紙　BP-101

A 4サイズの用紙を縦に数枚つなげた用紙です。
垂れ幕や横断幕などを作成するときに使用します。

用紙のセットについて

①紙間選択レバーを右側（ ）にセットします。
②使用する枚数(2～6枚の範囲)に1枚加えた分だけ切り離します。
③印刷する面を上にして、1枚目と2枚目のミシン目が軽く山折りになるようにセットします。

- 後に続く用紙は垂らさずに、たたんだ状態で給紙部に置いてください。
- 印刷されたバナー紙が垂れ下がるような位置にプリンタを置いてください。

プリンタドライバの設定

- Windowsをご使用の場合
  [用紙の種類]：[普通紙]
  [用紙サイズ]：[A4]
  [印刷の種類]：[バナー印刷]
- Macintoshをご使用の場合
  用紙設定ダイアログ：[バナー印刷]

印刷可能範囲→p.77

プリンタ活用ガイドとヘルプについて

付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』には、プリンタドライバやアプリケーションソフトの他に、コンピュータ画面で読む使用説明書「プリンタ活用ガイド」と「フォトプリントガイド」が収録されています。ここではそれらのガイドを、コンピュータの画面に表示する方法について説明します。また、充実したヘルプ機能も用意されていますので、その表示方法も合わせて説明します。

プリンタ活用ガイド／フォトプリントガイドを表示する

「プリンタ活用ガイド」および「フォトプリントガイド」は、以下の環境でご覧になれます。

- 動作環境 ………………………… Microsoft® Internet Explorer Version4.0以上（Macintoshの場合は4.01以上）Netscape Navigator またはNetscape Communicator 4.0以上
- ハードディスク空き容量 …… 30Mバイト以上（2つともインストールする場合）

Windowsをご使用の場合

CD-ROMの開始画面を表示する

1 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセット

しばらくすると、プログラムが自動的に起動し、開始画面が表示されます。

CD-ROMをセットしてもプログラムが自動的に起動しない場合は、次の手順で操作してください。

❶Windowsのデスクトップにある をダブルクリック

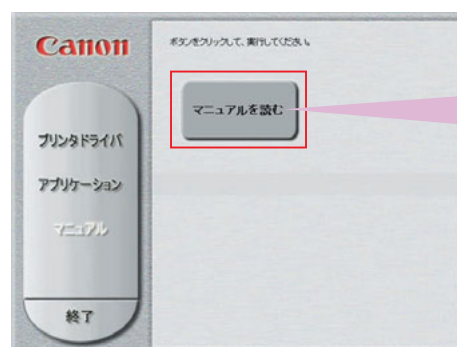
※Windows XPをご使用の場合は、[スタート]メニューから[マイコンピュータ]を選ぶ

❷開いたウィンドウから のアイコンをダブルクリック

「使用許諾契約書」が表示されたときには

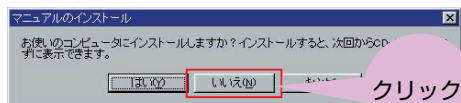
「使用許諾契約書」の画面が表示されたときは内容を読んで、同意する場合は［はい］をクリックしてください。

2 [マニュアル]をクリックする

3 ［マニュアルを読む］をクリックする

マニュアルをハードディスクにインストールするかどうかを選択する画面が表示されます。

2 マニュアルを表示する

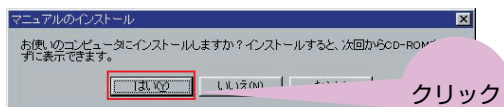
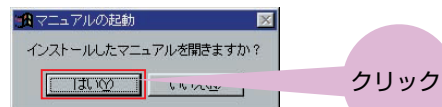
マニュアルをインストールしない場合

1 [いいえ]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

2 画面に表示したいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

選択したマニュアルが画面に表示されます。

マニュアルをインストールする場合

1 [はい]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

2 インストールしたいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

選択されたマニュアルがコンピュータにインストールされます。

- 2つのマニュアルを同時にインストールするときは、どちらも選択してください。
- マニュアルをインストールするには、ハードディスクに次の空き容量が必要になります。
  - ・「プリンタ活用ガイド」15Mバイト以上
  - ・「フォトプリントガイド」15Mバイト以上

3 [はい]をクリックする

マニュアルを選択する画面が表示されます。

4 画面に表示したいマニュアルを選択して、[OK]をクリックする

インストールしたマニュアルを表示するときは

Windowsの［スタート］メニューから［プログラム］（Windows XPの場合は[すべてのプログラム]）→［BJ F9000ガイド］→［BJ F9000 プリンタ活用ガイド］または［BJ F9000 フォトプリントガイド］の順に選んで、表示することができます。また、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックすることで、表示することもできます（Windows XPを除く）。

インストールしたマニュアルを削除するときは

次の手順で、コンピュータにインストールした電子マニュアルを削除することができます。
インストールしたマニュアルは一括してすべて削除されます。

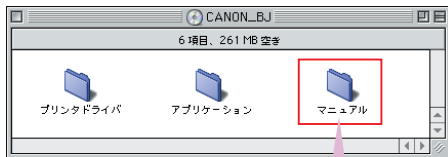
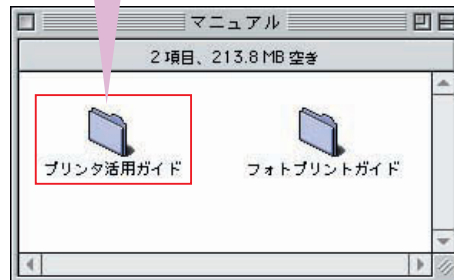
❶Windowsの[スタート]メニューから[プログラム]（Windows XPの場合は[すべてのプログラム]）→[BJ F9000ガイド]→[アンインストール]の順に選ぶ。
❷確認の画面で［はい］をクリックする。

付録

Macintoshをご使用の場合

1 マニュアルを表示する

1 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセット

しばらくすると、CD-ROMのフォルダが開きます。

3 [プリンタ活用ガイド]または[フォトプリントガイド]をダブルクリック

選択したマニュアルが表示されます。

「プリンタ活用ガイド」の操作方法について

「プリンタ活用ガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。ブラウザ（Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

● 目的別に機能や操作方法を知りたい

「写真のできにこだわる」「便利な印刷テクニック」「作ってみようあれこれ」など目的に合わせた項目を選択することで、各機能やテクニックの説明が表示されます。

● プリンタドライバの設定画面から機能や操作方法を知りたい

プリンタドライバの各設定画面から知りたい機能項目を選択すると、操作説明や機能説明が表示されます。

● 総目次

プリンタ活用ガイドで説明している項目が表示されます。

● 検索

検索画面が表示され、キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい項目を選択すると操作説明が表示されます。

● このマニュアルの使いかた

プリンタ活用ガイドの画面の見かたや操作方法についての説明が表示されます。

● 用紙について

セットできる用紙についてのセット方法や注意事項、キヤノン専用紙に印刷するときのセット方法や注意事項などを知りたいときに選びます。

● お役立ち情報

「印刷の状態を確認する」「よく使うプリンタドライバの設定を登録する」「最新のプリンタドライバを入手する」など、知っておいて役に立つ情報が表示されます。

● 困ったときには

トラブルの対処を知りたいときに選びます。

「フォトプリントガイド」の操作方法について

「フォトプリントガイド」は、HTMLファイル形式で作成されています。ブラウザ（Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Netscape Communicatorを推奨）の基本操作については、各ブラウザの説明書を参照してください。

該当する項目をクリックすると、各項目の説明が右の説明画面に表示されます。

● **こんな印刷ができます**

インデックス印刷やフチなし全面印刷、アルバム印刷など、印刷サンプルから各操作方法を知りたいときに選びます。

● **基本操作の流れ**

開始操作から画像データの取り込み、印刷を開始するまでの操作の流れを知りたいときに選びます。

● **ZoomBrowser EX（ImageBrowser）をもっと使う**

ZoomBrowser EX/PhotoRecord、ImageBrowserの各操作画面に表示されているメニューやボタン操作を知りたいときに選びます。

● **画像を取り込む**

デジタルカメラやTWAIN対応器、各メディアやHDに保存されている画像データを取り込む操作を知りたいときに選びます。

● **印刷する**

次のプリントモード（レイアウトモード）についての説明が表示されます。

- 「飾り付けやレイアウトをして印刷」
- 「自由に並べて印刷」
- 「固定サイズで印刷」
- 「フチなし全面印刷」
- 「キヤノン純正ミシン目入り用紙に印刷」

● **このマニュアルの使いかた**

フォトプリントガイドの画面の見かたや操作方法の説明が表示されます。

● **索引**

索引が表示されます。

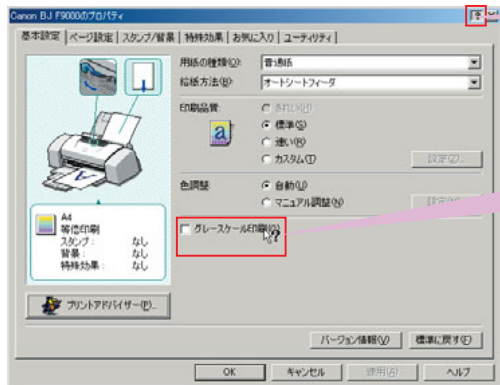
● **検索**

検索画面が表示され、キーワードを入力すると、該当する項目タイトルが表示されます。この中から読みたい項目を選択すると操作説明が表示されます。

ヘルプ機能について

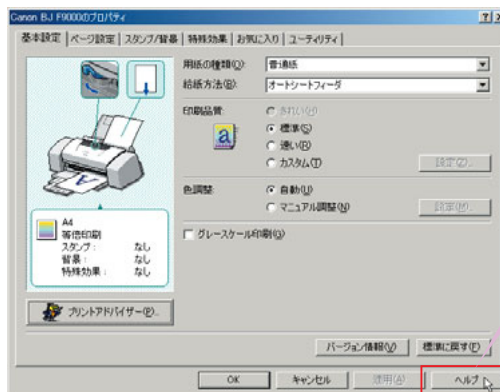
プリンタドライバの各設定画面ごとの機能説明や、操作方法の説明を表示する方法について説明します。

ここではWindows Meをご使用の場合を例に説明します。ご使用のOSにより表示される画面が異なります。

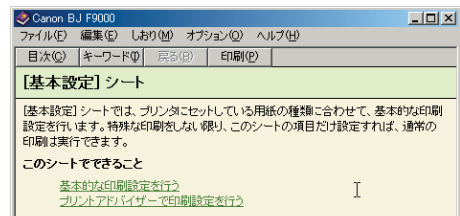
設定項目の機能説明を表示する

1 [?] をクリックする

マウスカーソルが？に変わります。

2 機能説明を表示したい設定項目に合わせてクリックする

クリックした設定項目の機能説明が表示されます。

操作説明を表示する

1 [ヘルプ]をクリックする

[ヘルプ]画面が表示されます。

[スタート]メニューから[プログラム]（Windows XPの場合は[すべてのプログラム]）→[Canon BJ F9000]→[操作説明]を選んでもヘルプを表示することができます。

Macintosh をご使用の場合

バルーンヘルプを表示する

1 [ヘルプ]メニューをクリックする

2 [バルーンを表示]をクリックする

3 機能を表示したい設定項目にマウスポインタを合わせる

マウスポインタを合わせた設定項目の機能説明が表示されます。

仕様

プリンタ本体

印刷方式	シリアルバブルジェット方式
印刷解像度	最高　2400（横）×1200（縦）dpi
印刷速度 （弊社標準パターンにて測定）	ブラック印刷　高速（速い）：　6ppm ブラック印刷　標準　：5.2ppm カラー印刷　高速（速い）：　6ppm カラー印刷　標準　：4.2ppm フォト印刷(PR-101 A4)　きれい(高品位)：0.98ppm フォト印刷(PR-101 A3)　きれい(高品位)：0.54ppm ＊印刷速度は文章の内容やコンピュータの処理速度により異なります。
印刷方向	双方向
印字幅	最長　322.2mm（フチなし印刷時は297.0mm）
動作モード	BJラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	80KB
インタフェース	IEEE 1394-2000（1394a）準拠インタフェース（OHCI対応） USB 1.1準拠USBインタフェース
インタフェースコネクタ	**USBインタフェース**　USB規格シリーズBレセプタクル 推奨プリンタケーブル　長　さ：最大2.0m コネクタ：USB規格シリーズBプラグ **IEEE1394（FireWire）インタフェース** 推奨プリンタケーブル　長　さ：最大3.0m コネクタ：IEEE1394―2000準拠6pinコネクタ
動作音	約37dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5℃～35℃ 湿度：10%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
保存環境	温度：0℃～35℃ 湿度：5%RH～90%RH（ただし結露がないこと）
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約3W　印刷時：約24W ＊電源を切った状態でも若干の電力が消費されます。 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	573mm(横)×334mm(奥行き)×196mm(高さ) ＊用紙サポートを外した状態
質量	本体　約8kg
給紙方法	連続給紙（オートシートフィーダ） 普通紙、高品位専用紙、官製はがき、インクジェット官製はがき、フォト光沢ハガキ、プロフェッショナルフォトはがき、封筒（洋形4号／6号）、OHPフィルム、フォト光沢紙、フォト光沢フィルム、フォト光沢カード、プロフェッショナルフォトペーパー、プロフェッショナルフォトカード、バナー紙、Tシャツ転写紙、カラーBJ用マウスパッド

仕様

プリンタ本体

オートシート フィーダ積載枚数

普通紙（75g/m²のとき）……最大100枚（厚さ10mm以下）
高品位専用紙（HR-101S）……最大80枚（厚さ10mm以下）
A3ノビサイズの場合は最大20枚
官製はがき／インクジェット官製はがき……最大40枚
フォト光沢ハガキ（KH-201N）……最大20枚
プロフェッショナルフォトはがき（PH-101）……最大20枚
封筒（洋形4号／6号）……最大10枚
OHPフィルム（CF-102）……最大30枚
フォト光沢紙（GP-301）……1枚
フォト光沢フィルム（HG-201）……1枚
フォト光沢カード（FM-101）……最大20枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101）……1枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101 L）……最大20枚
プロフェッショナルフォトペーパー（PR-101 2L）……最大10枚
プロフェッショナルフォトカード（PC-101 L / PC-101C）……最大20枚
プロフェッショナルフォトカード
（PC-101 2L / PC-101 D / PC-101 W）……最大10枚
バナー紙……6枚
Tシャツ転写紙（TR-201）……1枚

使用できる用紙

サイズ（定型紙）……A3ノビ、A3、A4、A5、B4、B5、はがき、封筒（洋形4号／6号）、Letter、Legal、L判、2L判
サイズ（非定型紙）……最小：横90.0mm×縦120.0mm
最大：横329.0mm×縦584.2mm（バナー紙を除く）
重さ……64〜105g/m²（キヤノン純正紙は除く）

グラフィック イメージ印刷

データ構成……ラスタイメージフォーマット
解像度……600、1200、2400dpi

プリントヘッド

ノズル数……各色512ノズル

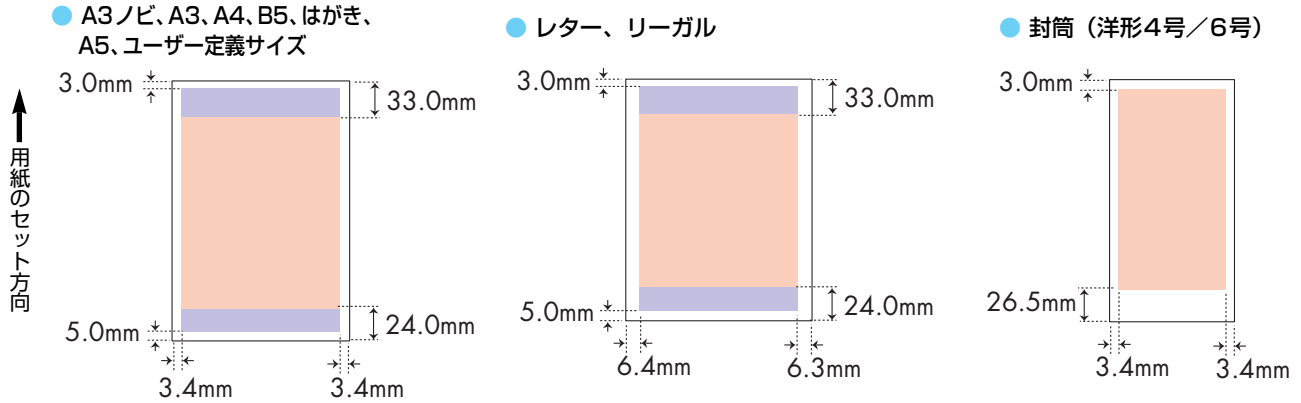
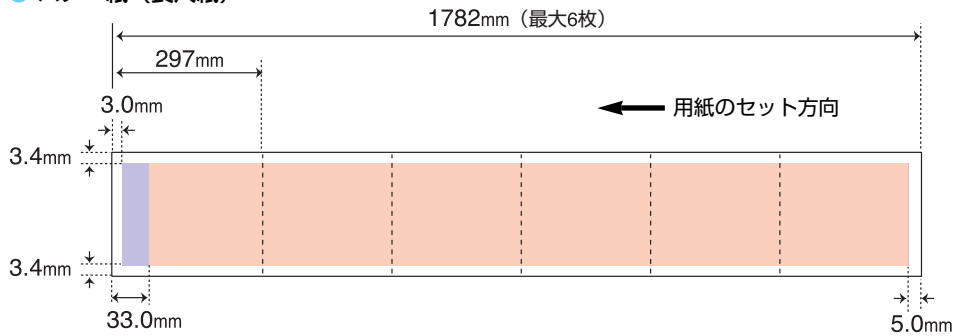
インクタンク

	インクタンクごとの印刷可能枚数	
	＊1	＊2
ブラックインクタンク（BCI-6BK）	640枚	990枚
シアンインクタンク（BCI-6C）	―	860枚
マゼンタインクタンク（BCI-6M）	―	790枚
イエローインクタンク（BCI-6Y）	―	470枚
フォトシアンインクタンク（BCI-6PC Photo）	―	410枚
フォトマゼンタインクタンク（BCI-6PM Photo）	―	270枚

＊1　Windows 98／Windows Meドライバ（初期設定状態）で、JEITA標準パターンJ1を普通紙に印刷した場合
＊2　Windows 98／Windows Meドライバのプリントアドバイザーで、ISO JIS-SCID No.5を「写真をきれいに印刷」および「普通紙」を選択して印刷した場合

印刷できる範囲

プリンタは印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右の余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。用紙サイズによって、印刷できる範囲が異なりますので、ご注意ください。
＊フチなし全面印刷のときは、余白（0mm）となります。
　ただし用紙のサイズは、A3、A4、レター、はがき、L判、2L判のみです。

印刷推奨領域（　　）：この範囲に印刷することをお勧めします。
印刷可能領域（　　）：印刷できる範囲です。
ただし、印刷の品位または用紙送りの精度が低下したり、印刷面がこすれることがあります。
また、用紙の上端・下端にインクが付着することがあります。

● 印刷可能領域（幅×長さ　mm）

用紙	幅×長さ	用紙	幅×長さ
A5	141.2 × 202.0	リーガル	203.2 × 347.6
A4	203.2 × 289.0	ハガキ	93.2 × 140.0
A3	290.2 × 412.0	L判	82.2 × 119.0
A3ノビ	322.2 × 475.0	2L判	120.2 × 170.0
B5	175.2 × 249.0	封筒（洋形4号）	98.2 × 205.5
B4	250.2 × 356.0	封筒（洋形6号）	91.2 × 160.5
レター	203.2 × 271.4	バナー紙（長尺紙）	203.2 ×1774.0

プリンタドライバの動作環境

コンピュータ本体	● Microsoft Windows XP 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版が動作するコンピュータ（USBインタフェースまたはIEEE1394インタフェースを持つDOS/V機） ● USBインタフェースまたはFireWireインタフェースを標準搭載した Macintoshシリーズ（Mac OS 8.6（日本語版）以上がプレインストールされている必要があります）
基本ソフトウェア	● Microsoft Windows XP 日本語版、Microsoft Windows Me 日本語版、Microsoft Windows 2000 日本語版、Microsoft Windows 98 日本語版 ● Mac OS 8.6～9.X（日本語版）。ただし、FireWire（IEEE1394）ケーブルを使用するときはMac OS 9.0.4～9.X以上。
ハードディスクの空き容量	インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） ● Windows Me／Windows 98 ：15Mバイト ● Windows XP／Windows 2000：25Mバイト ● Mac OS：30Mバイト（ドライバが動作するのに必要なメモリの空き容量は12Mバイト）
WindowsでUSB接続するには	次のいずれかの条件を満たし、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータを使用することが必要です。 ● Windows XP／Windows Me／Windows 2000／Windows 98がプレインストールされているコンピュータ ● Windows 98以降がプレインストールされているコンピュータから、 Windows XP／Windows Me／Windows 2000にアップグレードしたコンピュータ ＊Windows Me／Windows 98 をご使用の場合、本機をネットワークプリンタとして使用するときは、BJステータスモニタは使用できません。
IEEE1394で接続するには	次のいずれかの条件を満たし、コンピュータメーカーによりIEEE1394（FireWire）ポートの動作が保証されているコンピュータを使用することが必要です。 ● Windows でご使用の場合 ・Windows XP／Windows Me／Windows 2000がインストールされているコンピュータ ・IEEE1394—2000（1394a）規格準拠のOHCIに対応したIEEE1394ポートあるいはPCカード、PCIカードを搭載したコンピュータ ● Macintoshでご使用の場合 ・Mac OS 9.0.4～9.X 以上がインストールされたコンピュータ ・FireWire（IEEE1394）内蔵のMacintosh

環境基本性能

消費電力	待機時電力 ……………………………約3W
資源効率	本体質量 ………………………………約8kg 本体寸法（W×D×H）………………573mm×334mm×196mm 再資源の使用 …………………………あり（再生プラスチック使用） リサイクル ……………………………BJカートリッジ／インクタンク実施
製品安全	含有有害物質　全構成部品 …………特定臭素系難燃剤（PBB、PBDE）不使用、塩化パラフィン不使用 外装プラスチック ……重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd）、ハロゲン系難燃剤不使用 稼動音 …………………………………約37dB（A）（最高品位印字時）
包装材	含有重金属（Pb、Hg、Cr(VI)、Cd）…………不使用（外装箱） リサイクル ……………………………容器包装リサイクル法のシステムによる（2000年4月より）
規格適合	国際エネルギースタープログラム、VCCI（クラスB）

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要となったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』(プリンタソフトウェア CD-ROM)の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない場合、また解決しない場合は次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

プリンタがどのようにしても動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の**「修理受付窓口」**をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタが正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

コンピュータをご購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーにご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすることにより問題が解決される場合があります。またアプリケーション固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の「最新プリンタドライバの入手方法」をご覧ください。

修理の依頼方法について

●修理受付窓口へお持ちいただく場合

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

●修理受付窓口へ宅配便でご送付いただく場合

輸送中の振動でプリンタが損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または、商品と一緒にお持ちください。
保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品製造打ち切り後約７年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の有効活用のために、使用済みのインクカートリッジ並びにインクタンクの回収を推奨しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましてはキヤノンの環境保全と資源の有効活用の趣旨にご賛同いただければ、お手数ではございますが、使用済みのインクカートリッジ並びにインクタンクを、最寄りのキヤノンカートリッジ回収協力店またはキヤノン販売営業所までお持ちください。
なお最新の回収窓口一覧、ならびに詳しいご案内につきましては、キヤノン販売ホームページにてご覧いただけます。
http://www.canon-sales.co.jp/ecology/crg_rcle.html

キヤノン製カートリッジ
回収協力店

お問い合わせシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　）
内蔵メモリ容量（　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　MB/GB）
使用しているOS ：Windows □XP □Me □2000 □98 □95 □NT（Ver.　　　　　）
□Macintosh（Ver.　　　　　）　□その他（　　　　　）
コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）
ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）
接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　）　□その他（　　　　　）
接続ケーブルメーカー（　　　　　）／品名（　　　　　）

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョンNO.（　　　　　　　　　　）
コンピュータ上プリンタ設定のバージョン情報で確認できます。
ご使用の動作モード ：□BJ □ESC/P □PC-PR201 □その他（　　　　　）

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）
エラー表示の場所 ：□パソコン　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区三田3-11-28

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法 第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法 第1条、第2条　等

QA7-1803-V04　　102002AB10

PRINTED IN JAPAN